



Smart TV Stick

KTFE1

取扱説明書

目次

安全上のご注意

ご利用の準備

基本操作

アプリケーション

ファイル管理

機能設定

付録

ごあいさつ

このたびは、Smart TV Stick(以下、「本製品」と表記します)をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

ご使用の前に『取扱説明書』をお読みいただき、正しくご使用ください。
(本書では『取扱説明書詳細版(本書)』および、同梱の『はじめてガイド』、『セーフティガイド』を総称して『取扱説明書』と表記します。)

また、以下の製品サイトもあわせてご覧ください。

<http://www.au.kddi.com/mobile/product/tv-option/smart-tv-stick/>

安全上のご注意

本製品をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」(▶ p.3)をお読みのうえ、正しくご使用ください。

故障とお考えになる前に、「困ったときは」(▶ p.60)で症状をご確認ください。

本製品をご利用いただくにあたって

- ・本製品は国内でのご利用を前提としています。国外に持ち出してもの使用はできません。
(This Product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.)
- ・お子様がお使いになるときは、保護者の方が『取扱説明書』をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。

目次

ごあいさつ	ii
安全上のご注意	ii
本製品をご利用いただくにあたって	ii

安全上のご注意	3
本書の表記方法について	4
免責事項について	5
安全上のご注意	5
取り扱い上のお願い	9
Bluetooth®/無線LAN(Wi-Fi®)機能について	11
Bluetooth®/無線LAN(Wi-Fi®)機能についてのお願い	11
2.4GHz帯ご使用上の注意	11
アプリケーションについて	12

ご利用の準備	13
Smart TV Stickでできること	14
主な機能	14
各部の名称と機能	15
本製品の準備	17
リモコンに乾電池を入れる	17
接続する	17
初期セットアップする	18
設置方法について	20

基本操作	22
電源を入れる／切る	23
テレビ連動機能を利用する	23
リモコンの使いかた	24

ホーム画面とアプリ一覧画面	26	うたパスを利用する	42
ホーム画面	26	Android アプリ	42
ホーム画面を切り替える	26	Google Playを利用する	42
ステータスバー	27	アプリケーションを検索し、インストールする	42
通知エリアのみかた	27	auスマートパスを利用する	43
アプリ一覧画面	28	アプリケーションを管理する	43
アプリケーション一覧	28	提供元不明のアプリケーションをダウンロードする	43
ホーム画面のカスタマイズ	31		目次
ワントップ起動キーを利用する	32		
検索ツール	32		
文字入力	33	ファイル管理	44
文字入力画面	33	microSDメモリカードを利用する	45
iWnn IMEキーボードの種類	33	microSDメモリカードを取り付ける／取り外す	45
キーボードの切り替え	33	microSDメモリカードの準備	46
文字を入力する	34	microSDメモリカードのマウントを解除する	46
テンキーキーボードで入力する	34	microSDメモリカード内のデータを消去する	46
フルキーボードで入力する	35	microUSBケーブルでパソコンと接続する	47
文字入力の編集	36	microSDメモリカードの内容をパソコンで表示する	47
文字入力の設定をする	36	USBストレージ	48
iWnn IMEの設定	36	メモリの使用量を確認する	48
アプリケーション	38		
インターネット	39	機能設定	49
ブラウザを利用する	39	設定メニュー	50
画像／動画	41	無線LAN(Wi-Fi®)機能の設定	52
ギャラリーを利用する	41	無線LAN(Wi-Fi®)のON／OFF	52
Playムービー	41	アクセスポイントに接続する	52
ビデオパスを利用する	41	アクセスポイントを検索して接続する	53
音楽	42	Wi-Fi Direct™機能を利用する	54
音楽を利用する	42	Bluetooth®機能を利用する	55
音楽を再生する	42	Bluetooth®機器を登録する	55

アカウントと同期する	56
自動同期のON／OFF	56
アカウントの追加	56
アカウントの削除	57
位置情報サービスを利用する	57
自動同期のON／OFF	57
本製品を初期化する	57

付録	58
スマートフォンリモコン	59
困ったときは	60
ソフトウェアを更新する	61
アフターサービスについて	61
主な仕様	62
輸出管理規制	63
知的財産権について	63
本製品で使用している オープンソフトウェアについて	64

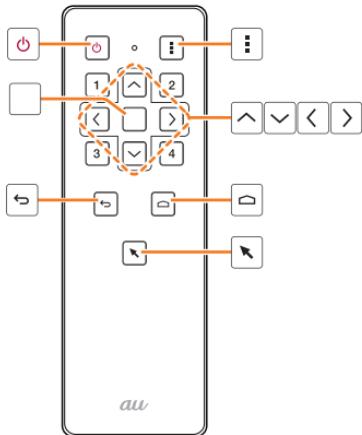
安全上のご注意

本書の表記方法について	4
免責事項について	5
安全上のご注意	5
取り扱い上のお願い	9
Bluetooth®／無線 LAN (Wi-Fi®) 機能について	11
アプリケーションについて	12

本書の表記方法について

■掲載されているキー表示について

- ◆本書では、キーの図を次のように簡略化しています。



■掲載されているイラスト・画面表示について

本書に記載されている画面は、実際の画面とは異なる場合があります。また、画面の一部を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。



- ◆本書では「microSD™メモリカード」、「microSDHC™メモリカード」の名称を、「microSDメモリカード」もしくは「microSD」と省略しています。

■項目／アイコン／ボタンなどを選択する操作の表記方法について

本書では、操作手順を以下のように表記しています。

表記例	ホーム画面で「  」⇒「Bluetooth」
操作手順	ホーム画面で  を選択して設定画面を表示させた後、さらに設定画面で「Bluetooth」を選択します。

本製品で「選択する」とは、画面に表示されているアイコンや項目をリモコンで選択して（決定キー）を押すことです。

免責事項について

- ◆ 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ◆ 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害(記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中止など)に関して、当社は一切責任を負いません。
- ◆ 本書の記載内容を守らないことにより、生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ◆ 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ◆ 本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、ダウンロードされたデータなどが変化または消失することがあります。これらのデータの修復により生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- ◆ 大切なデータはバックアップを取っておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

※本書で表す「当社」とは、以下の企業を指します。

発売元：KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)

製造元：船井電機(株)

安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお読みください。

- ・この「安全上のご注意」には本製品を使用するお客様やほかの人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載しています。
- ・各事項は以下の区分に分けて記載しています。

■表示の説明

	この表示は「人が死亡または重傷 ^(※1) を負う危険が差迫って生じることが想定される内容」を示しています。
	この表示は「人が死亡または重傷 ^(※1) を負う可能性が想定される内容」を示しています。
	この表示は「人が傷害 ^(※2) を負う可能性が想定される内容や物的損害 ^(※3) の発生が想定される内容」を示しています。

※1 重傷：失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。

※2 傷害：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。

※3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかる拡大損害を指します。

■図記号の説明

	行ってはいけない(禁止)内容を示しています。
	分解してはいけない(禁止)内容を示しています。
	濡れた手で扱ってはいけない(禁止)内容を示しています。

■ 本体、リモコン、ACアダプタ、周辺機器共通

△ 危険

必ず、下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。



必ず指定の周辺機器をご使用ください。専用の周辺機器以外を使用した場合、発熱・発火・破裂・故障・漏電の原因となります。

本製品専用および共通周辺機器

- ・リモコン (KTFE1DHP)
- ・ACアダプタ (KTFE1PCP)
- ・HDMIケーブル (KTFE1HDP)



高温になる場所(火のそば、暖房器具のそば、こたつの中、直射日光のある場所、炎天下の車内など)で使用、保管、放置しないでください。発火・破裂・故障・火災・傷害の原因となります。



電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。発火・破裂・故障・火災・傷害の原因となります。



火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。



接続端子をショートさせないでください。また、接続端子に導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が触れたり、内部に入らないようにしてください。火災や故障の原因となります。



ACアダプタをコンセントに差し込むときは、金属製のアクセサリーなどの金属類を、接続端子やコンセントなどに触れないように十分ご注意し、確実に差し込んでください。感電・発火・傷害・故障の原因となります。



お客様による分解や改造、修理をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などにより本製品や周辺機器などに不具合が生じても当社では一切の責任を負いかねます。本製品の改造は電波法違反になります。

△ 警告

必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。



落下させる、投げつけるなどの強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・故障の原因となります。



雷が鳴りだしたらACアダプタや本体を触らないでください。落雷による感電などの原因となります。



接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。



本製品の取り付け、取り外し、移動は、必ず周辺機器からのケーブルを外し、コンセントからプラグを抜いてから行ってください。



本製品が落下などによって破損し、機器内部が露出した場合、露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部だけがをする場合があります。auショップまたはお客様までご連絡ください。



水などの液体をかけないでください。また、水やペットの尿などが直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用、または濡れた手での使用は絶対にしないでください。感電や電子回路のショート、腐食による故障の原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちにACアダプタを抜いてください。水濡れや湿気による故障は、保証の対象外となり有償修理となります。



乳幼児の手が届く場所には置かないでください。小さな部品などの誤飲で窒息したり、誤って落としたりするなど、事故や傷害の原因となる場合があります。

△ 注意

必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。



直射日光のあたる場所(自動車内など)や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。発熱・発火・変形や故障の原因となる場合があります。



ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所を避け、接続しているケーブル類が引っ掛かって本体をひっぱらないように設置してください。動作不良、故障の原因になるおそれがあります。



使用中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。火災、故障、傷害の原因となります。



外部から電源が供給されている状態の本体、ACアダプタに長時間触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。



皮膚に異常を感じたときはすぐに使用をやめ、皮膚科専門医にご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

本製品で使用している各部品の材質は次の通りです。

使用箇所	使用材質	表面処理
本体ケース	PC/ABS	—
本体ケース(足)	EPDM	—
本体ラベル	PE	—
リモコン本体ケース	PC/ABS	—
リモコン電池フタ	PC/ABS	—
リモコンボタン	シリコンゴム	—
リモコンラベル	PE/PP	—
[ACアダプタ]外装	ポリカーボネート	—
[ACアダプタ]ケーブル	銅/スズメッキ/ ポリ塩化ビニル	—
[ACアダプタ]プラグ(金属部分)	黄銅	ニッケルメッキ
[ACアダプタ]プラグ(樹脂部分)	ポリ塩化ビニル/ ポリオキシメチレン	—
[HDMIケーブル]ケーブル	銅/ポリ塩化ビニル	—
[HDMIケーブル]プラグ	亜鉛	ニッケルメッキ
専用ホルダ	TPEE	—
面ファスナー	ポリエチル	—
面ファスナー(テープ)	アクリル	—



本製品を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどの原因となる場合があります。



コンセントや配線器具は定格を超えて使用しないでください。たとえ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。



腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障・内部データの消失の原因となります。



使用中に煙が出る、異臭や異音がする、過剰に発熱しているなどの異常が起きたときは使用をやめてください。異常が起きた場合、ACアダプタをコンセントから抜き、熱くないことを確認してから、auショップまたはお客様センターまでご連絡ください。また、落下したり、破損した場合なども、そのまま使用せず、auショップまたはお客様センターまでご連絡ください。



テレビの音量は、適度な音量に調節してください。音量を上げすぎると耳に悪い影響を与えるおそれがあります。



ACアダプタやHDMIケーブル、microSDメモリカードなどをお使いになるとときは、接続する端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差してください。また、正しい方向で抜き差してください。破損・故障の原因となります。

■本体、リモコンについて



警告 必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。



高精度な電子機器の近くでは、本製品をご使用にならないでください。電子機器に影響を与える場合があります。(影響を与えるおそれがある機器の例: 心臓ベースメーカー・補聴器・その他医用電気機器・火災報知機・自動ドアなど。医用電気機器をお使いの場合は機器メーカーまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。)



植込み型心臓ベースメーカーおよび植込み型除細動器や医用電気機器の近くで本製品を使用する場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがありますので、次のことをお守りください。

- 植込み型心臓ベースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている方は、本製品を植込み型心臓ベースメーカーおよび植込み型除細動器から22cm以上離して使用してください。
- 医療機関の屋内では次のことに注意してご使用ください。
 - 手術室、集中治療室(ICU)、冠状動脈疾患監視病室(CCU)には本製品を持ち込まないでください。
 - 無線通信が禁止されている場所では使用しないでください。
 - 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
- 医療機関の外で、植込み型心臓ベースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合(自宅療養など)は、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。

⚠ 注意

必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。



キャッシュカード・フロッピーディスク・クレジットカード・テレホンカードなどの磁気を帯びたものを近づけたりしないでください。記録内容が消失される場合があります。



microSDメモリカードスロットに液体、金属体、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。火災・感電・故障の原因となります。



心臓の弱い方は、音量の設定に注意してください。心臓に悪影響を及ぼす原因となります。



使用中は、本体が熱くなることがありますので、長時間直接肌に触れさせたり、紙・布・布団などをかぶせたりしないでください。火災・やけど・故障の原因となる場合があります。



付属リモコンから電池フタを外したまま、放置・保管・使用しないでください。内部にほこりなどの異物が入ると故障の原因となります。



ほこりの多い場所に設置しないでください。microSDメモリカードスロットやUSB端子、HDMI端子などにほこりがたまると、故障の原因となります。

■ ACアダプタについて

⚠ 警告

必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。



指定以外の電源電圧では使用しないでください。発火・火災・発熱・感電などの原因となります。日本国内家庭用AC100V 50/60Hzを使用してください。



ACアダプタはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全だと、感電や発熱・発火による火災の原因となります。ACアダプタが傷んでいるときや、コンセントの差し込み口がゆるいときは使用しないでください。



ACアダプタのケーブルを傷付けたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。また、傷んだケーブルは使用しないでください。感電・ショート・火災の原因となります。



接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。



お手入れをするときは、ACアダプタをコンセントから抜いてください。抜かないとお手入れをすると、感電や回路のショートの原因となります。また、ACアダプタに付いたほこりは拭き取ってください。そのまま放置すると火災の原因となります。



長期間使用しない場合はACアダプタをコンセントから抜いておいてください。感電・火災・故障の原因となります。

⚠ 注意

必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。



風呂場などの湿気の多い場所で使用したり、濡れた手でACアダプタ・HDMIケーブルを抜き差ししないでください。感電や故障の原因となります。



ケーブル類を抜くときは、ケーブルを引っ張らないでください。ケーブルが損傷するおそれがあります。

取り扱い上のお願い

性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。

■ 本体、リモコン、ACアダプタ、周辺機器共通

- 本製品に無理な力がかかるないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、中で重いものの下になったりしないよう、ご注意ください。衣類のポケットに入れて座ったりすると内部基板などの破損、故障の原因となります。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。(周囲温度5℃～40℃、湿度30%～80%の範囲内でご使用ください。)
- 寒い場所から急に暖かい場所に移動させた場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど温度が急激に変化するような場所で使用された場合、本製品内部に水滴が付くことがあります。(結露といいます。)このような条件下でのご使用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。
- 本製品をテレビに設置する場合は通風口など熱くなる場所は避けてください。火災や故障の原因となります。
- 固定する場所によっては、稀にテレビの受信障害が発生することがあります。障害が発生する場合は固定する場所を変える、あるいは本体をテレビから遠避けてご使用ください。
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- ACアダプタをときどき抜いて点検し、プラグやプラグの取付面にゴミやほこりが付着している場合は掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。
- お手入れの際は、ケーブル類を外し、ACアダプタをコンセントから抜いてください。
- お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。乾いた布などで強く擦ると、傷が付く場合があります。水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。またアルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、外装の印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。

● microSDメモリカードスロットやUSB端子、HDMI端子などに導電性異物(金属片、鉛筆の芯など)が触れないようにしてください。また、隙間などから異物が入らないようにしてください。万一異物が入った場合、本製品のACアダプタを抜き、auショッピングまたはお客様センターまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。特にお客様のいるご家庭ではご注意ください。

- 使用中に温かくなることがありますが異常ではありません。
- お客様がお使いになるときは、保護者の方が『取扱説明書』をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。
- ACアダプタは非常時を除いて電源を切ってから取り外してください。電源を切らずにACアダプタを取り外すと、保存されたデータが変化・消失するおそれがあります。
- 本体に貼ってある製造番号もしくは、バーコードの印刷されたシールは、本製品が電波法に適合したものであることを証明するものですので、はがさないでください。
- 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切の責任を負いかねます。また、当社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、およびアフターサービス等を行っておりませんので、あらかじめご了承ください。

■ 本体、リモコンについて

- 改造されたau製品は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法に抵触します。本製品は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などを受けており、その証として、「技適マーク」が本製品の銘板シールに表示されております。本製品を分解して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。
- 本製品に登録された内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品に保存されたコンテンツデータ(有料・無料を問わない)などは、故障修理などによる交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- 強い磁気を本製品に近づけると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。

- 本体にUSBケーブルやHDMIケーブルを接続するときは、接続する端子に対してコネクタがまっすぐになるように抜き差ししてください。
- 本体にUSBケーブルやHDMIケーブルを接続した状態で無理な力を加えると破損の原因となりますのでご注意ください。
- 通常のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった本製品の回収にご協力ください。auショップなどで本製品の回収を行ってあります。
- 本製品のmicroSDメモリカードスロットには、microSDメモリカード以外のものは挿入しないでください。
- microSDメモリカードの取り付け・取り外しの際に、必要以上の力を入れないでください。手や指を傷付ける場合があります。
- microSDメモリカードのデータ書き込み中や読み出し中に、振動や衝撃を与えたる、ACアダプタをコンセントから抜いたり、電源を切ったりしないでください。データの消失・故障の原因となります。

■ ACアダプタについて

- 長期間ご使用にならないときは、ACアダプタをコンセントから抜いてください。
- ACアダプタのケーブルをアダプタ本体に巻きつけないでください。感電、発熱、火災の原因となります。
- ACアダプタのプラグやコネクタとケーブルの接続部を無理に曲げないでください。感電、発熱、火災の原因となります。

■ 著作権・肖像権について

- インターネット上からダウンロードなどで取得したデータの全部または一部が、第三者の有する著作権で保護されている場合、個人で楽しむなどのほかは、著作権法により、権利者に無断で複製、頒布、公衆送信、改変などはできません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となるおそれがありますので、そのようなご利用をお控えください。なお、実演や興行、展示物などでは、個人で楽しむなどの目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。

■ VCCIについて

- この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置はラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。『取扱説明書』に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

＜本製品の記録内容の控え作成のお願い＞

- ご自分で本製品に登録された内容や、外部から本製品に受信・ダウンロードした内容で、重要なものは控え*をお取りください。
本製品のメモリは、静電気・故障など不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化することがあります。
- *控え作成の手段
- ・連絡先のデータや音楽データなど、重要なデータはmicroSDメモリカードに保存しておいてください。またはメールに添付して送信したり、パソコンに転送しておいてください。ただし、上記の手段でも控えが作成できないデータがあります。あらかじめ、ご了承ください。

■ お知らせ

- ・本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- ・本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- ・本書の内容については万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気付きの点がありましたらご連絡ください。
- ・本書の表記金額はすべて税抜きです。

Bluetooth®／無線LAN(Wi-Fi®)機能について

Bluetooth®／無線LAN(Wi-Fi®)機能についてのお願い

- Bluetooth®および無線LAN機能は日本国内でご使用ください。日本国内の無線規格に準拠し、認定を取得しています。海外でご利用になると罰せられることがあります。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。
- Bluetooth®機器や無線LANが使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が運用されています。場合によってはほかの機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 磁気や電気雜音の影響を受けると雜音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります(特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります)。
- 近くに複数の無線LANアクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- 航空機内での使用はできません。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もございます。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。
- 通信機器間の距離や障害物、接続する機器により、通信速度や通信できる距離は異なります。

2.4GHz帯ご使用上の注意

- 本製品のBluetooth®機能および無線LAN機能は、2.4GHz帯の周波数を使用します。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「ほかの無線局」と略す)が運用されています。

- 1.本製品を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 2.万一、本製品と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
- 3.ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはお客様センターまでご連絡ください。

2.4 FH1

2.4 DS / OF4

Bluetooth®機能:2.4FH1

本製品は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は約10m以下です。

全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味します。

無線LAN機能:2.4DS/OF4

本製品は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。与干渉距離は約40m以下です。

全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。



memo

- ◆ 本製品はすべてのBluetooth®・無線LAN対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®・無線LAN対応機器との動作を保証するものではありません。
- ◆ 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®・無線LANの標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®・無線LANによるデータ通信を行う際はご注意ください。
- ◆ 無線LANは、電波を利用して情報のやりとりを行いうため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。
- ◆ Bluetooth®・無線LAN通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ◆ Bluetooth®と無線LANは同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。

アプリケーションについて

- ・ アプリケーションのインストールは安全であることを確認のうえ、自己責任において実施してください。アプリケーションによっては、ウイルスへの感染や各種データの破壊、お客様の位置情報や利用履歴、本製品に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。
- ・ 万一、お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより不具合が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ・ お客様がインストールを行ったアプリケーションなどによりお客様ご自身または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- ・ アプリケーションによっては、microSDメモリカードをセットしていないと利用できない場合があります。
- ・ 本製品に搭載されているアプリケーションやインストールしたアプリケーションはアプリケーションのバージョンアップによって操作方法や画面表示が予告なく変更される場合があります。また、本書に記載の操作と異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。

ご利用の準備

Smart TV Stickでできること	14
各部の名称と機能	15
本製品の準備	17
初期セットアップする.....	18

Smart TV Stickでできること

付属のHDMI ケーブルをお持ちのテレビに接続することで、さまざまなサービスが大画面でご利用いただけます。



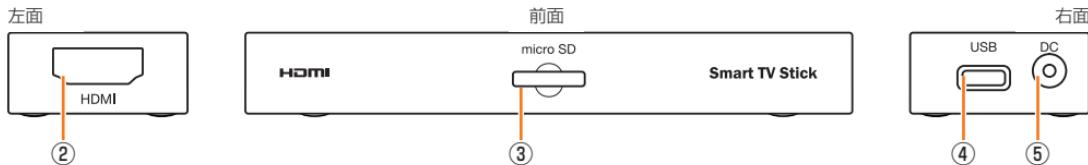
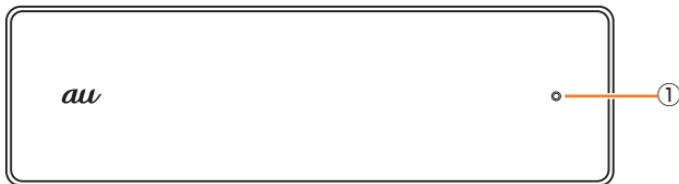
- ◆ 本製品のご利用にはHDMI端子搭載のテレビが必要です。
- ◆ サービスのご利用には無線LAN親機(Wi-Fi®ルーター)(以下、「無線LAN親機」とします。)が必要です。

主な機能

auスマートパス	月額372円でアプリが取り放題！その他にもお得なクーポンやプレゼント、写真のお預かりサービスやセキュリティソフトなど、安心・快適なサービスをお楽しみいただけます。 (► p.43)
うたパス	多彩な音楽チャンネルから流れてくる音楽を一人で楽しめるだけでなく、離れた友達と一緒に聴くことができるサービスです。 (► p.42)
ビデオパス	幅広いジャンルの映画やドラマ、アニメなどの人気作品がお楽しみいただけるアプリです。 (► p.41)
Googleサービス	Googleが提供する各種アプリケーションを利用できます。 <ul style="list-style-type: none"> ・検索 (► p.32) ・Playストア (► p.42) ・Playムービー (► p.41)
ウィジェット	カレンダーや時計に加え、天気予報、ニュースなどの各種サービスをホーム画面に配置して利用できます。 (► p.26)
Webブラウザ	ブラウザを介して、パソコン向けインターネットのWebサイトがテレビで閲覧できます。 (► p.39)

各部の名称と機能

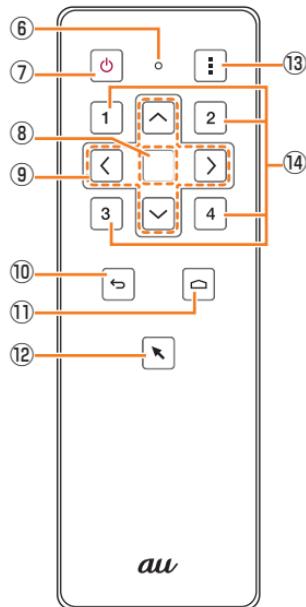
■ 本体



① 電源ランプ	通電状態で緑色に点灯
② HDMI接続端子(type A)	テレビとの接続に使用する
③ microSDメモリカードスロット	microSDメモリカードを挿入する
④ microUSB端子	パソコンやUSB対応機器との接続に使用する
⑤ DC IN端子	付属のACアダプタを接続する

■ リモコン

付属のリモコンは、ポインティングモードとカーソルモードの2つのモードを使って操作することができます。詳しくは「リモコンの使いかた」(▶ p.24)をご参照ください。



⑥ LED	本体とペアリングするときに点滅
⑦ 電源キー	本体の電源「入」「切」を行う
⑧ 決定キー	決定する
⑨ 上下左右キー	カーソルの移動を行う(カーソルモード時)
⑩ バックキー	一つ前の画面に戻る
⑪ ホームキー	ホーム画面を表示
⑫ モードキー	「ポインティングモード」と「カーソルモード」を切り替える
⑬ メニューキー	メニューを表示する
⑭ ワンタッチ起動キー	アプリケーションをワンタッチで起動する



◆ 本製品は、リモコンで操作します。本製品をリモコンで使用するためには、本製品とリモコンのBluetooth®のペアリングを行う必要があります。詳しくは「初期セットアップする」(▶ p.18)をご参照ください。

本製品の準備

リモコンに乾電池を入れる

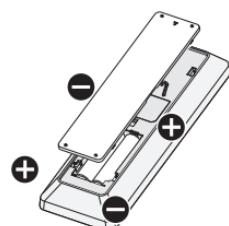
1 リモコンの裏フタをはずす

裏フタを押しながら、矢印の方向にスライドさせ(1)、上方向に持ち上げます(2)。



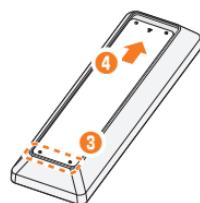
2 + - をよく確かめて - 側から正しく入れる

単4形乾電池(1.5V 2本)をお使いください。



3 裏フタを取り付ける

裏フタとケースの端を合わせてはめ込み(3)、矢印の方向にスライド(4)させます。



4 水平な場所に5秒置く

内部センサーが自動調整されます。

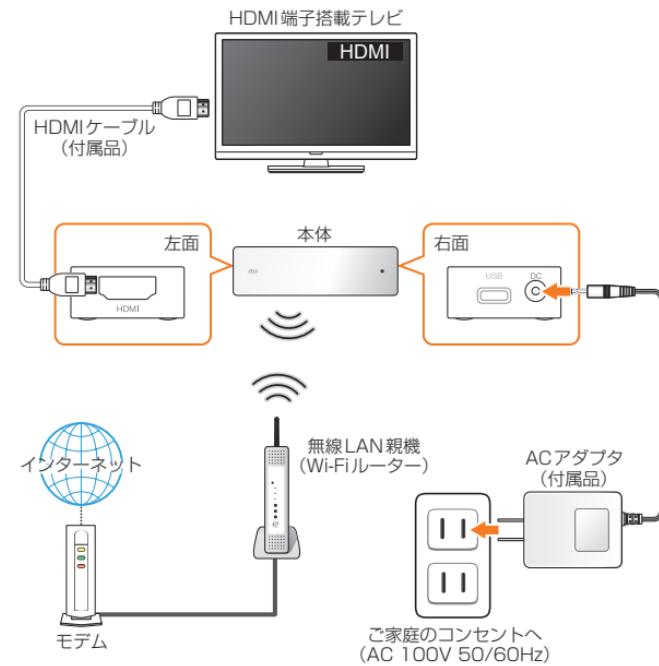
接続する

接続の前に・・・

お使いのテレビに「HDMI入力」端子があるかで確認ください。

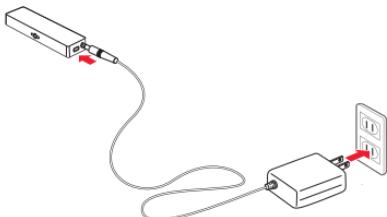


接続例

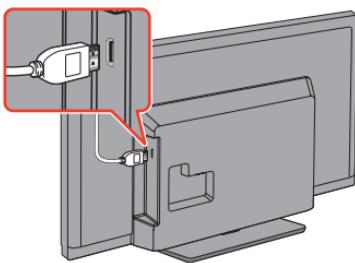


- 1 本体のDC IN端子にACアダプタ(付属品)を接続する
- 2 ACアダプタ(付属品)のプラグをAC100Vコンセントに差し込む

電源ランプが緑色に点灯します。



- 3 HDMIケーブル(付属品)で本体をテレビのHDMI入力端子に接続する



初期セットアップする

お買い上げ後、初めて本製品を接続したときは、自動的に電源が入り「初期セットアップ」画面が表示されます。画面の指示に従って設定を行ってください。詳しくは同梱の『はじめてガイド』をご参照ください。

■初期セットアップの流れ

- リモコン設定**
- 1 テレビの電源を入れ、入力切替を本製品が接続されたHDMI端子の入力に切り替える
 - 2 「リモコンのペアリング設定」画面の状態で□(決定キー)と△(モードキー)を同時にLEDが赤 ⇄ 緑点滅するまで押す
ペアリングが完了すると、「リモコンの操作方法」画面が表示されます。
詳しいリモコンの操作方法は「リモコンの使いかた」(▶ p.24)をご参照ください。
 - 3 「次へ」
「表示領域設定」画面が表示されます。
 - 4 「次へ」
表示領域の調整画面が表示されます。
 - 5 テレビの画面に画面設定ガイドが合うように表示領域を調整し、「決定」
「Wi-Fi設定」画面が表示されます。
- 表示領域設定**

6 「次へ」

「Wi-Fi接続環境の確認」画面が表示されます。

- ・ Wi-Fi®の設定を後で行う場合は「スキップ」を選択します。

7 「次へ」

「接続方法の選択」画面が表示されます。

8 接続する無線LAN親機に合った接続方法を選択

無線LAN親機によって接続方法が異なります。無線LAN親機に合った接続方法を選び、画面に従って設定しネットワークに接続してください。

設定完了後「Wi-Fi設定の完了」画面が表示されます。

9 「次へ」

Wi-Fi®の設定を完了し、「Googleアカウント設定」画面が表示されます。

10 「次へ」

「Googleアカウントを追加」画面が表示されます。

- ・ Googleアカウント設定にはWi-Fi®への接続が必要です。
- ・ Googleアカウント設定を行わない場合は「スキップ」を選択します。

11 「新しいアカウント」

必要な項目を画面に従って入力します。Googleアカウント設定が終了すると初期セットアップが完了し完了をお知らせする画面が表示されます。

- ・ すでにGoogleアカウントをお持ちの場合は、「既存のアカウント」を選択します。

12 「次へ」

リモコンアプリ説明画面が表示されます。

13 「次へ」または、「閉じる」

リモコンアプリを設定する場合は「次へ」を選択し、画面の指示に従ってください。

「閉じる」を選択するとホーム画面が表示されます。

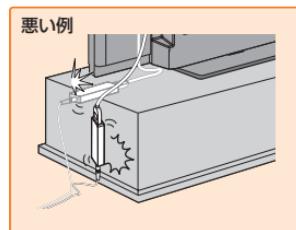
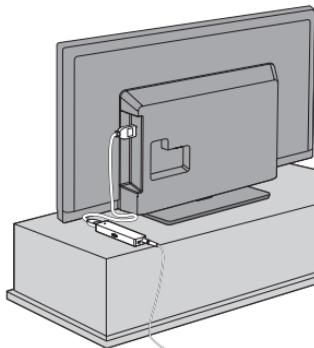


◆「スキップ」をした項目および表示領域設定／リモコンアプリ設定は、ホーム画面で「」より設定できます。詳しくは「設定メニュー」(▶ p.50)をご参照ください。

■ 設置方法について

■ 据置きする

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所を避け、接続しているケーブルを引っ掛けで本体をひっぱらないように設置してください。



■ ホルダを利用する

付属のホルダを使ってテレビに設置することができます。



memo

- ◆ ホルダに本体をセットする際はケーブル類を外してから行ってください。
- ◆ 本体を傷付けないよう注意して設置してください。
- ◆ 面ファスナーは、再はくり性のあるテープを使用しておりますが、テープの糊残りする場合がございますのでご注意ください。

1 ホルダの裏面二箇所に面ファスナーを貼る

ホルダ裏面



2 ホルダに本体をセットする

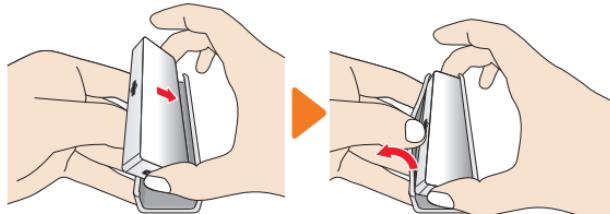
① ホルダの向きを確認します。

ホルダの穴と本体のmicroSDメモリカードスロットと同じ方向にします。

② 本体をしっかりと持ち、本体の片側をホルダに入れながら反対側のホルダの中央部を開いてはめ込みます。

片手で行うと落下など、破損の原因となるおそれがありますので、セット時は必ず両手で行ってください。

ホルダが割れるおそれがありますので、無理な力で開かないでください。



③ 本体がホルダに正しくセットされているか確認します。

OK



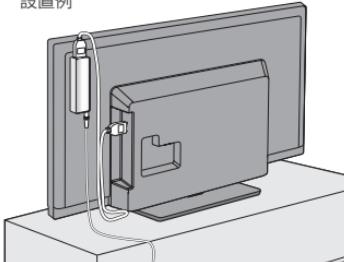
NG



3 面ファスナーのはくり紙をはがし、テレビ裏側の平らな場所に固定する

固定する場所に、油分、ほこりなどが付着している場合はきれいにふき取ってください。

設置例



⚠ テレビに設置する際は通風孔など熱くなる場所は避けてください。

基本操作

電源を入れる／切る	23
リモコンの使いかた	24
ホーム画面とアプリ一覧画面	26
ホーム画面	26
ステータスバー	27
アプリ一覧画面	28
ホーム画面のカスタマイズ	31
ワンタッチ起動キーを利用する	32
検索ツール	32
文字入力	33
文字入力画面	33
文字を入力する	34
文字入力の編集	36
文字入力の設定をする	36

電源を入れる／切る

■ 電源を入れる

本体のスタンバイ状態を解除し、通常動作状態にします。

1 (電源キー) を3秒以上押す

リモコンLEDが緑点滅します。

2 テレビの電源を入れ、本製品と接続された入力画面(HDMI)に切り替える



memo

- ◆ お買い上げ後、初めて本製品の電源を入れるときは「初期セットアップする」(▶ p.18)を参照し、初期セットアップを行ってください。
- ◆ ACアダプタ(付属品)をコンセントに差し込んでから、本製品が使用可能状態になるまで約30秒かかります。
- ◆ スタンバイ状態に入って1分以内の場合は、 (電源キー)の短押しで、通常動作状態になります。リモコンLEDは緑点滅しません。

■ 電源を切る

本体をスタンバイ状態にします。

1 (電源キー) を押す

memo

- ◆ リモコンが通常モードになっている状態で操作してください。リモコンがスリープモードからいすれかのキーを押して通常モードに戻るまでに、数秒かかります。
- ◆ 本体がスタンバイ状態でもテレビの電源はOFFにはなりません。

テレビ連動機能を利用する

お使いのテレビがHDMI CECに対応している場合、本製品とテレビを連動させることができます。

機能	概要
テレビ電源ON	本製品の電源ONに連動して、テレビの電源を入れることができます。
テレビ入力切り替え	本製品の電源ONに連動して、本製品が接続されたHDMIの入力にテレビの入力画面を切り替えることができます。

memo

- ◆ テレビ側の主電源が切れているときや、テレビ側のHDMI CECの設定が切のときは「HDMI CEC機能」は働きません。テレビ側の設定についてはお使いのテレビの取扱説明書をご参照ください。
- ◆ 本製品の「HDMI CEC機能」のON/OFFの設定はホーム画面で「」⇒「ディスプレイ」⇒「HDMIコントロール」で行ってください。

リモコンの使いかた

リモコンは、ポインティングモードとカーソルモードの2つのモードがあり、 (モードキー)にて切り替えて操作します。

■スリープモードについて

リモコンを省電力状態にします。スリープモード時は画面左上に  が表示されます。

- ◆スリープモードからいすれかのキーを押して通常モードに戻るまでに、数秒かかります。
- ◆リモコンと本体の再接続時はLEDが緑点滅します。

■ポインティングモード

リモコンを使ってテレビ画面上に表示されるポインターを操作します。

1 (モードキー)を押し(1)画面上にポインター(2)を表示させる

ポインティングモード時は画面左上に  が表示されます。



2 ◆決定する／選択する

選択したい箇所にポインターを移動させ、 (決定キー)を押します。

◆長押しする

選択したい箇所にポインターを移動させ、 (決定キー)を数秒押します。

◆ポインターをセンターに表示させる

 (モードキー)を2回押す(1)とポインター(2)がセンターに表示されます。

◆ポインターを移動する

リモコンを上下左右に動かします。

◆ドラッグ＆ドロップ／スクロールする

 (決定キー)を押したままリモコンを上下左右に動かし(3) (4) ドラッグ／スクロール目的の場所で  (決定キー)から指を離し(5) ドロップ／スクロール停止します。

ドラッグ＆ドロップ 例) アイコンを右に移動



スクロール

例) 左画面に移動



memo

- ◆ポインティングモード中に  (モードキー)を押すとカーソルモードに切り替わります。
- ◆15秒以上操作しないとポインターの表示が消え、1分以上では、自動的にスリープモードとなります。

■ カーソルモード

画面上のカーソルを **↖ ↘ ↙ ↘** (上下左右キー) で動かして操作します。

1 **↖** (モードキー) を押しカーソルモードにする

カーソルモード時は画面左上に **□** が表示されます。

2 **↖ ↘ ↙ ↘** (上下左右キー) のいずれかのキーを押す

カーソルで選択されたアイコン／項目が青色になります。



カーソル

3 ◆ 決定する／選択する

選択したい箇所にカーソルを移動させ、**□** (決定キー) を押します。

◆ カーソルを移動する

↖ ↘ ↙ ↘ (上下左右キー) で上下左右に動かします。

例：カーソルを①から④に移動する



↗ (右キー) を6回押す**②**。もしくは**↖** (左キー) を1回押す**③**。



- ◆ カーソルモード中に **↖** (モードキー) を押すとポインティングモードに切り替わります。
- ◆ 5分以上操作しない場合は自動的にスリープモードとなります。
- ◆ アプリケーションや一部の画面ではカーソルモードで操作できない場合があります。ポインティングモードに切り替えて操作してください。

ホーム画面とアプリ一覧画面

ホーム画面

電源を入れたり、□(ホームキー)を押すとホーム画面が表示されます。ホーム画面では、au提供のさまざまなサービスや、よく使用する機能をダイレクトに起動できるほか、機能設定などができます。



ステータスバー

通知エリア	リモコンやUSBの接続状態、エラー、お知らせなどを表示します。
ステータス	本製品の状態および現在時刻を表示します。

カスタマイズエリア

ウィジェット、お気に入りのアプリケーションやブックマークなどを好みで配置できます。

クリック検索バー Google検索画面に移動します。

ウィジェット ニュースや天気予報、おすすめ情報など、お役立ち機能が独立したパネルで操作できます。

ドックエリア

アプリ／設定画面／アプリ一覧画面に移動します。

※カスタマイズはできません。

設定 設定画面に移動します。 (▶ p.50)

アプリショートカット アプリケーションを起動します。 (▶ p.28)

アプリ一覧 アプリ一覧画面に移動します。 (▶ p.28)

ホーム画面を切り替える

ホーム画面は5つの画面で構成されており、左右にスクロールして切り替えることができます。



◆ ポインティングモード

1 カスタマイズエリアにポインターを移動させ左右にスクロール

◆ カーソルモード

1 (左画面へ移動する場合)「Google」にカーソルを移動させ □(左キー)

(右画面へ移動する場合) カスタマイズエリア右下に配置されたアイコンにカーソルを移動させ □(右キー)

■ステータスバー

右上のステータスエリアでは、本製品の状態および現在時刻を表示します。左上の通知エリアでは、付属リモコンやUSBの接続状態、お知らせ、エラーなど表示します。

■通知エリアのみかた

■主な通知アイコン

	リモコンの状態：ポインティングモード
	リモコンの状態：カーソルモード
	リモコンの状態：スリープモード
	文字の入力中
	ダウンロード中／ダウンロード失敗／ダウンロード終了 ・ダウンロードに関するお知らせがあるとき表示されます。
	USBデバッグモードで接続中
	USB接続中
	音楽ファイルの再生中
	microSDメモリカード／USBストレージの取り外しが可能
	microSDメモリカード／USBストレージのマウント解除中
	microSDメモリカード／USBストレージのマウント準備中
	アプリケーションインストール完了 ・Google playに関するお知らせがあるとき表示されます。
	アプリケーションのアップデートあり

	新着メールあり ・メールアカウントを有効にしている場合に表示されます。
	システムソフトウェアダウンロード失敗 ・ダウンロード中に本体が強制終了された場合起動後に表示されます。(▶p.61)
	Wi-Fi Direct™が有効

■通知パネルについて

通知パネルではステータスバーの詳しい情報を確認したり、お知らせに対応するアプリケーション起動や、現在実行中の機能の設定などができます。

1 ステータスバーを下にドラッグする

通知パネルが表示されます。

通知項目を選択すると通知内容に対応した画面に移動します。

を選択すると表示中のお知らせを消去し通知パネルを閉じます。

を選択すると「設定」画面に移動します。

で上にドラッグすると通知パネルを閉じます。

memo

◆ リモコンのモード切り替えは、通知パネルの操作からはできません。

■主なステータスアイコン

アイコン	概要
	Wi-Fi®接続状況を表示します。
	Bluetooth®デバイスに接続中は青色になります。接続がされていない場合はグレーになります。
	時計の「アラーム」が設定中です。

アプリ一覧画面

インストールされているアプリケーション／ウィジェット一覧を表示します。またアプリケーションを起動したりできます。

■ アプリ一覧画面を表示

1 ホーム画面で「」

アプリ一覧画面が表示されます。



- ・アプリケーション一覧画面でアイコンを選択すると、アプリケーションが起動します。

アプリケーション一覧

■ 主なアプリケーション

ドックエリアのアプリケーション

アプリケーション	概要	参照
 設定	本製品設定画面に移動します。	▶ p.50
 ブラウザ	パソコンと同じようにWebページを開覧できます。	▶ p.39
 Playストア	Google社が提供するGoogle Playからツールやゲームなどのさまざまなアプリケーションをダウンロードできます。	▶ p.42
 auスマートバス	月額372円でアプリが取り放題！その他にもお得なクーポンやプレゼント、写真のお預かりサービスやセキュリティソフトなど、安心・快適なサービスをお楽しみいただけます。	▶ p.43
 ビデオバス	幅広いジャンルの映画やドラマ、アニメなどの人気作品がお楽しみいただけるアプリです。	▶ p.41
 うたバス	多彩な音楽チャンネルから流れてくる音楽を一人で楽しめるだけでなく、離れた友達と一緒に聴くことができるサービスです。	▶ p.42



memo

- ◆ ドックエリアのアプリケーションは変更できません。

その他の主なアプリケーション

アプリケーション	概要	参照
	AOSS設定 無線LAN親機とAndroid端末とのWi-Fi®接続を、簡単に設定できるアプリです。アプリの画面に従って無線LAN親機のAOSSボタンを押すだけで、ワンタッチで接続完了。	▶ p.52
	au Fitness ※2014年7月31日 提供終了 「au Smart Sports Fitness」は、ヨガ・ピラティス・トレーニングなど多彩なプログラムを、いつでもどこでも気軽にご利用いただけけるアプリです。	—
	au Market auスマートパス「アプリ取り放題」対応アプリ等のAndroidアプリをダウンロードできます。	—
	auWi-Fi接続ツール 「かんたん接続」搭載の無線LANアクセスポイントと簡単にWi-Fi®設定できます。	▶ p.52
	au ヘッドライン いつでも最新のニュースや注目のニュースを動画でチェック! 緻密な取材にもとづいたニュースをお届けします! 常時100本のニュース動画を自動的に連続再生が可能です。	—
	Karada Manager 「Karada Manager for TV」では、健康お役立ち情報を毎日お届けします。健康なカラダ作りをサポートする「健康豆知識」、「美容情報」、「オススメ運動」、「健康レシピ」の全4ジャンルをテレビでお楽しみいただけます。 © KDDI / Powered by neos	—
	LISMO WAVE 全国のFMラジオやミュージッククリップなどの映像が楽しめます。	—

アプリケーション	概要	参照
	niconico ネットで話題の動画をテレビのように再生できる簡単リモコン操作! コメントによる双方向コミュニケーションがもたらす一体感の中でコンテンツを視聴するというインタラクティブ放送を楽しめます。	—
	ニッセンスマートカタログ ニッセンのカタログアプリ「ニッセンスマートカタログ」が登場! レディースファッションを中心に、インナーウェア、シューズ、バッグから家具、美容用品まで幅広いアイテムを展開中! ニッセンの多彩なカタログラインナップをご覧頂き、お買物が可能!	—
	Playムービー Google Playでレンタル／購入した映画などを視聴できます。	▶ p.41
	radiko.jp いつでもクリアな音声でラジオが楽しめるradiko.jp公式アプリです。	—
	ウイルスバスター for au 不正アプリのインストールを防止したり、不適切なサイトへのアクセスをブロックできるアプリです。	—
	ウェザーニュース お天気No.1のウェザーニュースがお届けするどこよりも詳しい天気予報が見れるアプリケーションです。順次季節コンテンツなども追加予定です。	—
	キッズひろば ※2014年5月31日 提供終了 「キッズひろば」は、リモコンを使って、お子さまが学びを広げたり、家族と一緒に楽しんだりできるアプリを紹介するサービスです。アプリはその場でダウンロードして、ご家庭のテレビで楽しんでいただくことができます。	—
	リモートサポート 画面の操作で困ったとき、お客様の画面を共有し、お客様の操作をサポートするアプリです。	—
	ギャラリー 本製品などに保存された静止画や動画が閲覧できます。	▶ p.41

アプリケーション	概要	参照
	ショッピング 日用品・グルメ・ファッショングなどのインターネット通販が楽しめるauショッピングモール公式アプリです。	—
	ダウンロード ダウンロードしたファイル一覧を表示し管理できます。	—
	ファッション通販 200以上のブランドを取り扱うファッション通販アプリです。人気ブランドとコラボしたスマートフォンカバーも販売しており、お気に入りの商品が必ず見つかります。	—
	メール Gmailのほかに、Webメールなどのアカウントの登録/閲覧/送受信ができます。	—
	音楽 本製品などに保存された音楽ファイル専用のミュージックプレーヤーです。	▶ p.42
	検索 キーワードを入力すると、Web検索および、本製品内のファイルやアプリケーションなどを検索できます。	▶ p.32
	時計 時計を表示します。アラームを設定することができます。	—
	電卓 標準の四則演算のほか、関数などの計算もできます。	—

■ アプリケーションをインストールする

「 (Playストア)」や「 (auスマートバス)」からアプリケーションをインストールしてご利用できます。詳しくは「Android アプリ」(▶ p.42)をご参照ください。

■ 追加したアプリケーションを削除する

1 ホーム画面で「」

アプリケーション一覧が表示されます。

2 (メニューキー) ⇔ 「アプリの管理」

「アプリ」画面が表示されます。

3 「ダウンロード済み」 ⇔ 「アプリを選択」 ⇔ 「アンインストール」 ⇔ 「OK」 ⇔ 「OK」



- ◆ アプリケーションによっては削除できないものもあります。
- ◆ ホーム画面の「おすすめ情報ウィジェット」では、重要なお知らせや最新のおすすめコンテンツをご確認いただけます。ぜひ、ご活用ください。

ホーム画面のカスタマイズ

ホーム画面では、お好きな壁紙に設定したり、カスタマイズエリアにウィジェットやアプリケーションのショートカット、ブックマークなどを追加したりできます。

■ ホーム画面にウィジェット／ショートカットを追加する

1 ホーム画面で「」

アプリケーション一覧が表示されます。

2 追加したいウィジェット／アプリケーションを長押し

画面がホーム画面に切り替ります。

3 ホーム画面の追加したい場所へドラッグ＆ドロップ

■ ホーム画面のウィジェット／ショートカットを移動する

1 ホーム画面のウィジェット／アイコンを長押し

ウィジェット／アイコンが移動できるようになります。

2 移動したい場所へドラッグ＆ドロップ

■ ホーム画面のウィジェット／ショートカットを削除する

1 ホーム画面のウィジェット／アイコンを長押し

ウィジェット／アイコンが移動できるようになります。

2 画面上部中央の「 (削除)」へドラッグ＆ドロップする

ウィジェット／アイコンが赤にならドロップします。



■ 壁紙を変更する

1 カスタマイズエリアのアイコンなど何もない場所にポイントを移動させ、長押し

「壁紙の選択」画面が表示されます。お好みの項目を選択します。

- ・ホーム画面で  (メニューキー) ⇄ 「壁紙」でも「壁紙の選択」画面を表示できます。

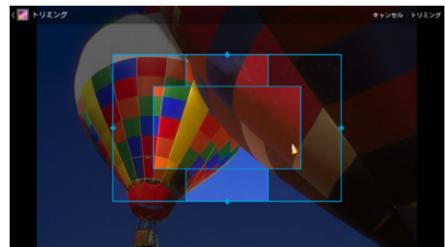
ギャラリー	本製品などに保存された画像を壁紙に設定できます。
ライブ壁紙	プリインストールされた数種類の「動く壁紙」が選択できます。また、Google Playからも入手可能です。
壁紙	プリインストールされた数種類の「壁紙」が選択できます。

◆ ギャラリーから壁紙を設定したい場合…

2 壁紙にしたい画像を選択

表示範囲の設定画面が表示されます。

3 青色の枠をお好みの表示範囲に調整し、「トリミング」



「壁紙を設定しています…」が表示され設定が完了すると壁紙が設定されたホーム画面が表示されます。

◆ ライブ壁紙／壁紙から壁紙を設定したい場合…

2 「ライブ壁紙」／「壁紙」⇨ お好みの壁紙を選ぶ ⇨ 「壁紙に設定」

ワンタッチ起動キーを利用する

ワンタッチ起動キーにアプリケーションを登録して、リモコンキー操作でアプリケーションを起動することができます。

- 各キーの初期設定は下記の通りです。

1	 au スマートバス	が起動します
2	 ビデオバス	が起動します
3	 うたバス	が起動します
4	 Playストア	が起動します

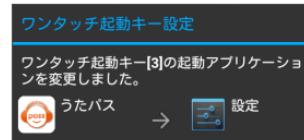
- 各キーの割り当ては下記手順で変更できます。

ワンタッチ起動キーを設定する

- アプリ一覧画面で設定したいアプリケーションにポイント／カーソルを移動する
- 1 2 3 4 のいずれかの割り当てたいワンタッチ起動キーを押す

「ワンタッチ起動キー設定」のポップアップ画面が表示されます。

例) 3 に「 設定」を割り当てた場合



検索ツール

Google検索で、キーワードを入力すると、Web検索だけでなく、本製品のファイルや、アプリケーションなども検索することができます。

1 ホーム画面で「Google」

Google検索画面に移動します。

初回起動時にGoogle検索利用規約が表示されます。「利用規約を読む」で内容をご確認のうえ「OK」を選択してください。

2 入力欄にキーワードを入力

候補一覧に表示されたアイコン、履歴などを選択します。

候補一覧に検索したい内容がない場合はキーワードを入力後 ⇄「」を選択します。



	入力欄に候補一覧の文字を入力します。
	入力欄の文字の削除します。(入力欄内の場合) 検索履歴から削除します。(検索履歴内の場合)
	検索履歴を表示します。
	ブラウザ履歴を表示します。



◆ 候補一覧は、ポイントティングモードでのみ選択可能です。

文字入力

文字入力画面

文字入力には、ソフトウェアキーボードを使用します。

文字入力が必要となる箇所の入力欄を選択するとソフトウェアキーボードが画面上に表示されます。



iWnn IMEキーボードの種類

テンキーキーボード	フルキーボード
一般的な携帯電話と同じ順序で文字が並んでいるキーボードです。	一般的なパソコンと同じ順序で文字が並んでいるキーボードです。

■ キーボードの切り替え

■テンキーキーボードとフルキーボードを切り替える

- 1 「**文字**」を長押し
「iWp. IMF メニュー」が表示されます。

- ## 2 「テンキー⇔フルキー」

■ 文字の種類を切り替える

- 1 「文字」
選択するごとに、「ひらがな」⇒「英字」⇒「数字」と切り替わります。

■ 入力モードを切り替える

- 1 「**文字**」を長押し
「iWnn IME メニュー」が表示されます。

- ## 2 「入力モード切替」⇒ 入力モードを選択

- 選択中の入力モードによって、ステータスに以下のアイコンを表示します。

アイコン	入力モード
あ	ひらがな漢字
カ	全角カタカナ
カ	半角カタカナ
A	全角英字
AB	半角英字
1	全角数字
12	半角数字

■ 各キーの主な機能

アイコン	機能
➡	キーに割り当てられた文字を逆の順に表示します。
Undo	直前の操作を未確定にします。
← →	カーソルを左／右に移動させます。 変換時は範囲を指定します。
記号	記号一覧を表示します。
英数 カナ	未確定の文字をひらがなカタカナ、英字、数字に変換します。
文字 A1	入力文字の種類を切り替えます。 〔「文字」(ひらがな)〕⇒〔「文字」(半角英字)〕⇒〔「文字」(半角数字)〕 ・長押しすると、「iWnn IMEメニュー」を表示します。
☒ DEL	カーソル前の1文字を削除します。
一 変換	未確定の文字を変換します。また、スペースを入力します。 一 : スペースを入力します。
確定	未確定の文字を確定します。 ：入力した内容を検索を検索します。 ：改行します。 完了 : 入力を完了します。 実行 : 入力を実行します。 次へ : 入力を確定して次の項目に移します。
大・小	未確定の文字を大文字⇒小文字に切り替えたり、濁点／半濁点をつけたりします。
A ↔ a	未確定の文字の英字を大文字⇒小文字に切り替えます。

英字入力時、小文字で入力します。

↑ : 文字を大文字で入力します。

・↑ を長押しすると□が点灯し、連続で大文字を入力します。

文字を入力する

■ 予測入力候補について

文字を入力すると、予測入力候補がキーボードの上部に表示されます。

・「☒」で予測入力候補をパネル表示します。「☒」でパネルを閉じます。

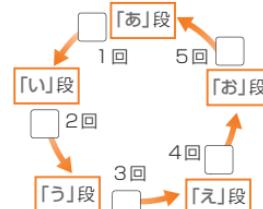


◆ 予測入力候補は、ポインティングモードでのみ選択可能です。

■ テンキーキーボードで入力する

■ トグル入力 (ポインティングモードのみ)

ポインターを入力したい文字行に移動させ、入力したい文字が表示されるまで□(決定キー)を繰り返し押します。



例) トグル入力で「てびき」と入力する

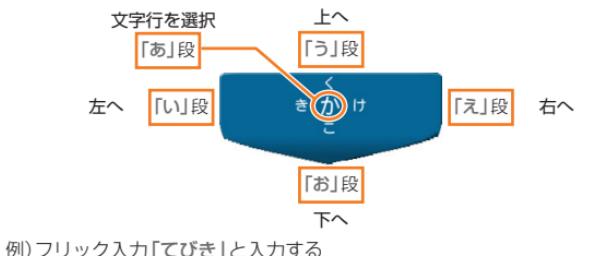
た (□×4回) + は (□×2回) + (□×1回) + か (□×2回)
て び き

■ フリック入力

テンキーキーボードでは、ポイントもしくは、カーソルを入力したい文字行に移動させ上下左右にフリックすることでも文字を入力できます。

◆ ポインティングモード

1 ポインターを入力したい文字行で選択／入力したい文字段の方向へドラッグ＆ドロップ



例) フリック入力「てびき」と入力する

た (右) は (左) + び か (左)
4 GHI 6 MNO 大△小△ (左) 2 ABC
て び き

◆ カーソルモード

- カーソルモードでの操作は、フリック入力のみの対応となります。
- 予測候補を含む候補一覧は、ポインティングモードでのみ選択可能です。

1 カーソルを入力したい文字行を選択

文字行一覧が表示されます。

2 入力したい文字段にあわせて □ (決定キー) / ▲ ▼ < > (上下左右キー) いずれかを押す



例) フリック入力(カーソルモード)で「てびき」と入力する

た (4 GHI) は (6 MNO) + 大△小△ (左) か (2 ABC)
(□ ⇄ < >) (□ ⇄ < >) (□ ⇄ < >)
て び き

■ フルキーボードで入力する

入力したい文字キーを選択してパソコンと同じように文字を入力します。

例) フルキーボード「てびき」と入力する

t + e b + i k + i
て び き

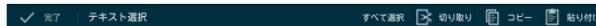
文字入力の編集

入力した文字をコピーしたり、貼り付けたりできます。

◆ 文字をコピーまたは切り取る

1 入力欄の文字を長押し

文字編集ツールと「」が表示されます。



「」/「」をドラッグして選択範囲を指定します。

「すべて選択」を選択すると入力欄の文字すべてを選択します。

2 「コピー」または「切り取り」

◆ コピーまたは切り取った文字を貼り付ける

1 入力したい箇所を選択

入力される箇所に「」が表示されます。「」はドラッグすると移動できます。

2 「貼り付け」

文字入力の設定をする

iWnn IMEの設定

iWnn IMEでのキーボードの設定ができます。

1 「」を長押し

「iWnn IME メニュー」が表示されます。

2 「各種設定」

3

キーボード設定(共通)

キー操作音	キー操作音のON/OFFを設定します。
キーポップアップ	キーを選択したときに選択したキーの拡大表示のON/OFFを設定します。
自動大文字変換	半角英字入力時、文頭の文字を自動で大文字にするかどうかを設定します。
自動スペース入力	半角英字入力時、候補一覧から単語を選択した場合、自動で半角スペースを入れるかどうかを設定します。
キーボードタイプ	キーボードタイプを設定します。
キーサイズ	キーボードの高さを設定します。
キーボードイメージ	キーボードイメージを変更します。
フルスクリーンモード	フルスクリーンモードを有効にするかどうかを設定します。
キーボード設定(テンキー)	
フリック入力	フリック入力を利用するかどうかを設定します。
フリック感度	フリック入力の感度を設定します。
トグル入力	フリック入力が有効な場合に、トグル入力を利用するかどうかを設定します。
自動カーソル移動	自動カーソル移動の設定をします。 ・自動で移動させない場合は「Off」を選択します。
変換設定	
候補学習	過去に使用した変換履歴を予測候補に表示させるかどうかを設定します。
予測変換	予測候補を表示させるかどうかを設定します。
入力ミス補正	入力ミスの可能性がある場合に、ミスの候補も予測候補に表示させるかどうかを設定します。
ワイルドカード予測	ワイルドカード予測入力を利用するかどうかを設定します。
候補表示行数	予測候補の表示行数を設定します。

外部アプリ連携	
マッシュルーム	マッシュルーム拡張機能のON／OFFを切り替えます。 (► p.37)
辞書	
日本語ユーザー辞書	よく使う日本語の単語を登録します。登録した単語は予測候補に表示されます。
英語ユーザー辞書	よく使う英語の単語を登録します。登録した単語は予測候補に表示されます。
学習辞書リセット	登録した単語の情報をすべて消去します。
iWnn IMEについて	
iWnn IME	iWnn IMEのバージョンを表示します。

: ON／有効 : OFF／無効

■ マッシュルームアプリを利用する

入力補助としてマッシュルームアプリをインストールすると、定型文や連絡先などのさまざまな入力補助を拡張できます。

1 「 文字」を長押し

「iWnn IME メニュー」が表示されます。

2 「各種設定」⇒「マッシュルーム」⇒「使用する」⇒「OK」

「iWnn IME メニュー」に「マッシュルーム」が追加され使用できるようになります。

アプリケーション

インターネット.....	39
ブラウザを利用する	39
画像／動画.....	41
ギャラリーを利用する.....	41
Playムービー	41
ビデオパスを利用する.....	41
音楽.....	42
音楽を利用する	42
うたパスを利用する	42
Android アプリ	42
Google Playを利用する.....	42
auスマートパスを利用する.....	43
アプリケーションを管理する	43

インターネット

ブラウザを利用する

無線LAN(Wi-Fi[®])機能を利用して、お気に入りのサイトを表示できます。

■ ブラウザを起動する

1 ホーム画面で「(ブラウザ)」



「」を選択するとウィンドウ一覧画面が表示されます。



新規ウィンドウ作成
・ (メニューキー)を押すとブラウザオプションメニューが表示されます。

■ ブラウザオプションメニュー

停止	表示中のページの読み込みを中止します。 ・ページ読み込み中に表示されます。
再読み込み	表示中のページを再読み込みします。 ・ページの読み込みが完了している場合に表示されます。
進む	次のページを表示します。 ・一度表示したページから (バックキー) で戻った場合選択できます。
ブックマーク	ブックマークの一覧を表示します。
ブックマークを保存	よく利用するサイトのURLをブックマーク登録します。 ブックマークのショートカットをホーム画面に追加することもできます。
ページを共有	メールなどを利用して、表示されているページを共有することができます。
ページ内を検索	表示されたページ内でキーワードを検索します。
デスクトップ版サイトをリクエストする	パソコン版のサイト表示に切り替えます。
オフラインで読めるよう保存	ページを「保存したページ」一覧に保存してオフラインでも読めるようにします。 ・オフラインサイトのアドレスバーには (1) が表示されます。 ・オフライン表示非対応のページなど、保存したページを正しく表示できない場合があります。
設定	ブラウザの設定をします。

■ Webページを表示する

- 1 ホーム画面で「 (ブラウザ)」
- 2 アドレスバーにキーワード／URL入力 ⇨ 「」

■ ブックマークに登録する

- 1 ホーム画面で「 (ブラウザ)」
- 2 登録したいWebサイトで  (メニューキー) ⇨ 「ブックマークを保存」⇨ 「OK」
登録したいWebサイトがブックマーク一覧に追加されます。
 - ・「★このページをブックマークに追加」画面でブックマークの詳細を設定できます。
 - ・「追加先」で「 ホーム画面」を選択した場合、ホーム画面にブックマークのショートカットが作成されブックマーク一覧には保存されません。



- ◆ ブックマーク一覧にアクセスするにはブラウザを起動した状態で、「」⇨ 「」、もしくは  (メニューキー) ⇨ 「ブックマーク」でブックマーク一覧を表示させ、表示させたいwebサイトを選択します。

■ 新しいタブウィンドウを開く

新しいウィンドウをひらき複数のwebサイトを表示できます。

- 1 ホーム画面で「 (ブラウザ)」⇨ 「」
ウィンドウ一覧画面が表示されます。
ウィンドウの「」を選択するとウィンドウを閉じます。
- 2 「」
新しいウィンドウが表示されます。

■ 画像を保存する

WEBサイトから画像ファイルなどダウンロードできます。

- 1 ホーム画面で「 (ブラウザ)」
- 2 画像を長押し
オプションメニューが表示されます。
- 3 「画像を保存」
「ダウンロードを開始します」と表示されます。



- ◆ microSDメモリカード使用時は、ダウンロードしたファイルはmicroSDメモリカード内に保存されます。

画像／動画

ギャラリーを利用する

静止画や動画を閲覧したり、編集できます。

- 一部の機能のご利用にはアカウントを設定する必要があります。

■ 画像／動画を表示する

1 ホーム画面で「」⇒「 (ギャラリー)」

アルバム一覧画面が表示されます。

- 「アルバム」を選択すると表示グループの分けかたを変更できます。

2 アルバムフォルダを選択

- グループ内の画像をスライドショーで見る場合は「」を選択します。
- グループ内の動画をすべて再生する場合は「」⇒「Once」を選択します。

3 画像／動画を選択

画像／動画再生画面が表示されます。

- 動画は「」で再生、「」で一時停止します。

■ データを共有する

本製品に登録されたメールを利用して、表示されているデータを共有することができます。

1 画像／動画再生画面で「」⇒「」

メール作成画面が表示されます。

■ データを削除する

1 画像／動画再生画面で「」⇒「削除」

- 削除しない場合は「キャンセル」を選択します。

Playムービー

Google Playでレンタル／購入した映画を視聴できます。

- Playムービーの利用にはGoogleアカウントが必要です。

1 ホーム画面で「」⇒「 (Playムービー)」

Playムービーが起動します。

2 動画を選択

- 「」／「映画を購入」を選択するとGoogle Playの映画購入ページに移動します。

ビデオパスを利用する

洋画・邦画からドラマ、アニメまで、幅広いジャンルの名作や人気作品を、配信期間中何度でも見放題でお楽しみいただけます。

- ビデオパスのご利用には、事前にauスマートフォンでのau IDの登録が必要です。本製品へのau IDの設定方法については、「au IDのアカウントを追加する」(▶ p.56)をご参照ください。
- 利用方法などの詳細については、ビデオパストップページで「 (メニュー)」⇒「ヘルプ」と操作してヘルプをご参照ください。
- ご利用にはお申し込みが必要です。

1 ホーム画面で「 (ビデオパス)」

音楽

音楽を利用する

本製品などに保存された音楽ファイル専用のミュージックプレーヤーです。

音楽を再生する

1 ホーム画面で「」⇒「 (音楽)」

2 「曲」⇒ 曲を選択

「アーティスト」、「アルバム」、「プレイリスト」を選択すると各カテゴリをリスト表示します。

再生中のアイコン

	再生中の曲をリストを表示します。
	シャッフル再生するかどうかを設定します。
	繰り返し選択するごとに「リピートOFF」⇒「全曲リピート再生」⇒「再生中の曲のリピート再生」に切り替わります。

うたパスを利用する

最新の洋楽から邦楽、懐かしのヒット曲までいろんなジャンルのチャンネルが聴き放題でお楽しみいただけます。

- うたパスのご利用には、事前にauスマートフォンでのau IDの登録が必要です。本製品へのau IDの設定方法については、「au IDのアカウントを追加する」(▶ p.56)をご参照ください。
- 利用方法などの詳細については、うたパストップページで  (メニュー) ⇒「ヘルプ」と操作してヘルプをご参照ください。
- ご利用にはお申し込みが必要です。

1 ホーム画面で「 (うたパス)」

Android アプリ

Google Playを利用する

Google Playの利用にはGoogleアカウントの設定が必要です。

アプリケーションを検索し、インストールする

1 ホーム画面で「 (Playストア)」

初回起動時にGoogle Play利用規約が表示されます。内容をご確認のうえ「同意する」を選択してください。

有料のアプリケーションを購入するときは

- アプリケーションが有料の場合は、ダウンロードする前に購入手続きを行います。
- アプリケーションに対する支払いは一度だけです。一度ダウンロードした後のアンインストールと再ダウンロードには料金がかかりません。

返金を請求する

購入後一定時間内であれば返金を請求することができます。クレジットカードには課金されず、アプリケーションは本製品からアンインストールされます。

- 返金請求は、各アプリケーションに対して最初の一度のみ有効です。過去に一度購入したアプリケーションに対して返金請求をし、同じアプリケーションを再度購入した場合には、返金請求はできません。

auスマートパスを利用する

auスマートパスは、月額372円でアプリ取り放題。auスマートパス会員様限定のお得なクーポンやプレゼント、写真のお預かりサービスやセキュリティソフトなど、安心・快適なサービスをお楽しみいただけます。

- 利用方法などの詳細については、auスマートパストップページから「ヘルプ」を選択してヘルプをご参照ください。
- auスマートパスのご利用には、事前にauスマートフォンでのau IDの登録が必要です。本製品へのau IDの設定方法については、「au IDのアカウントを追加する」(▶p.56)をご参照ください。

1 ホーム画面で「 (auスマートパス)」

2 項目を選択

アプリ取り放題	お好きなアプリを好きなだけダウンロードいただくことができるサービスです。
クーポン&プレゼント	auスマートパス会員様限定のお得なクーポンやプレゼントなどを紹介しています。



- 「問合せ」を選択すると、各種お問い合わせ先窓口を表示できます。
- サービスを解約された場合、すべてのサービスが利用できなくなります。ダウンロードしたアプリについてはサービス解約後、自動的に消去されます。解約後はご利用いただけません。
- ご利用になれるコンテンツは機種によって異なる場合があります。
- 各コンテンツは予告なく終了、または内容が変更になる場合があります。

アプリケーションを管理する

提供元不明のアプリケーションをダウンロードする

提供元不明のアプリケーションをダウンロードする前に、本体の設定でダウンロードを許可する必要があります。

- 1 ホーム画面で「」⇨「セキュリティ」⇨「提供元不明のアプリ」⇨「OK」
- 「提供元不明のアプリ」を選択するごとに「 (ON)」／「 (OFF)」を切り替えます。

ファイル管理

microSDメモリカードを利用する.....	45
microUSBケーブルでパソコンと接続する	47
USBストレージ	48
メモリの使用量を確認する	48

microSDメモリカードを利用する

市販品のmicroSDメモリカード(microSDHCメモリカードを含む)を本体にセットすることにより、本製品のデータフォルダ(本体)のデータを保存したり、サイズの大きなフォトやムービーを直接保存することができます。

- 本製品はmicroSD(2GB)／microSDHC(～32GB)メモリカードに対応しています。

microSDメモリカードを取り付ける／取り外す

microSDメモリカードを取り付ける

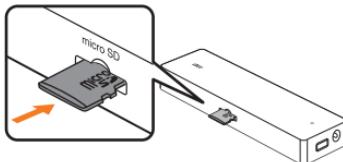
- microSDメモリカードのセット方向を確認し、カチッと音がするまでまっすぐにゆっくり差し込む

挿入時はカチッと音がしてロックされていることをご確認ください。また、ロックされる前に指を離すとmicroSDメモリカードが飛び出す可能性があります。ご注意ください。

(表面)



(裏面)



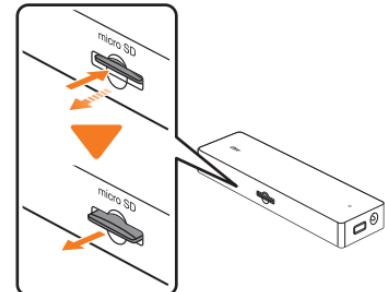
金属端子

microSDメモリカードを取り外す

SDカード切り替え(▶p.46)後、microSDメモリカードを取り外す場合、必ずマウントを解除する必要があります。詳しくは「microSDメモリカードのマウントを解除する」(▶p.46)をご参照ください。

- microSDメモリカードをカチッと音がするまで奥へゆっくり押し込む

カチッと音がしたら、microSDメモリカードに指を添えながら手前に戻してください。microSDメモリカードが少し出でますのでそのまま指を添えておいてください。強く押し込んだ状態で指を離すと、勢いよく飛び出す可能性がありますのでご注意ください。



- microSDメモリカードをゆっくり引き抜く

まっすぐにゆっくりと引き抜いてください。

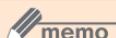
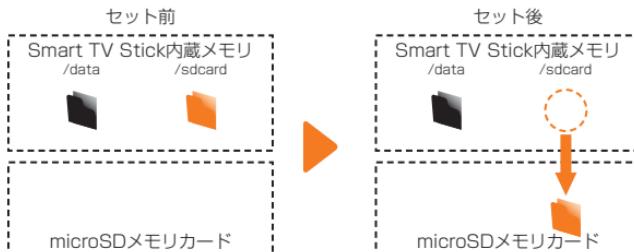
memo

- 本製品には、microSDメモリカードは同梱されていません。市販品のmicroSDメモリカードをご購入いただき、ご利用ください。
- micro SDメモリカードを正しい方向でご挿入ください。無理に入れようとすると、micro SDメモリカードが取り外せなくなったり、本製品およびmicro SDメモリカードが破損する場合があります。
- 本製品でmicroSDメモリカードを使用するには、SDカード切り替えをする必要があります。詳しくは「microSDメモリカードの準備」(▶p.46)をご参照ください。
- データの読み書きをしている間にmicroSDメモリカードを取り外さないでください。データを破損するおそれがあります。
- 長時間お使いになった後、取り外したmicroSDメモリカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。
- SDカードの切り替えを行っていないmicroSDメモリカードを取り外す場合、マウント解除は不要です。

microSDメモリカードの準備

microSDメモリカードを使用する前に、「SDカードの切り替え」を行った必要があります。本体の内部ストレージ内の `sdcard` フォルダに保存されているデータは microSDメモリカードへ移動します。

- カード挿入時、microSDメモリカードの空き容量が2GB未満のものは使用できません。



- SDカードの切り替えを行わない場合、microSDメモリカードはご利用になれません。
- microSDメモリカードに移動した `sdcard` データは本体に戻すことはできません。

SDカードの切り替え

購入後初めて microSDメモリカードをセットした際、自動的に「SDカード切り替え」のポップアップ画面が表示されます。

- microSDメモリカードをフォーマットすると、microSDメモリカードに保存されているデータがすべて消去されます。

1 「SDカード切り替え」の画面で「OK」

SDカード上書き確認画面が表示されます。

- SDカードの切り替えを行わない場合は、microSDメモリカードを取り外します。

2 「OK」

上書き終了後、アプリケーションの終了確認画面が表示されます。

3 「OK」

microSDメモリカードへのデータ移動を開始します。データ移動完了後、自動的に本製品を再起動します。

- SDカードの切り替えを行うためには、現在動作しているアプリケーションを使用停止する必要があります。

microSDメモリカードのマウントを解除する

1 ホーム画面で「」⇒「ストレージ」⇒「SDカードのマウントを解除」⇒「OK」

SDカードのマウントが解除され、通知エリアに「」が表示されます。



- microSDメモリカードのマウントを解除している間は、アプリケーションが使用できなくなる場合があります。

microSDメモリカード内のデータを消去する

1 ホーム画面で「」⇒「ストレージ」⇒「SDカード内データを消去」⇒「SDカード内データを消去」⇒「すべて消去」

microUSBケーブルでパソコンと接続する

microSDメモリカードをセットした本製品とパソコンをmicroUSBケーブル(別売)で接続して、パソコンのハードディスクと同じように、本製品にセットしたmicroSDメモリカード内のデータを読み書きできます。

microSDメモリカードの内容をパソコンで表示する

microSDメモリカードの内容をパソコンで確認する方法は、次の2つがあります。

- ・本製品にmicroSDメモリカードをセットしたまま、本製品とパソコンを接続する方法
(▶p.47「USB マスストレージモードでパソコンと接続する」)
- ・microSDメモリカードを本製品から外し、パソコンのmicroSDメモリカードリーダーにセットする方法

パソコンでmicroSDメモリカードを確認すると、次のように表示されます。

- リムーバブル ディスク
 - ⊕ - ■ .android_secure
 - ⊕ - ■ Alarms
 - ⊕ - ■ Android
 - ⊕ - ■ DCIM
 - ⊕ - ■ Download
 - ⊕ - ■ LOST.DIR
 - ⊕ - ■ Movies
 - ⊕ - ■ music
 - ⊕ - ■ Notifications
 - ⊕ - ■ Pictures
 - ⊕ - ■ Podcasts
 - ⊕ - ■ Ringtones



.android_secure フォルダについて

◆ 本製品から操作するためのフォルダです。これらのフォルダおよび保存されているデータをパソコンなどの外部機器で操作しないでください。本製品でデータを正常に表示できなくなる可能性があります。

USB マスストレージモードでパソコンと接続する

microSDメモリカードをセットした本製品とパソコンを接続して、パソコンのハードディスクと同じように、本製品にセットしたmicroSDメモリカード内のデータを読み書きできます。

- 1 本製品とパソコンの電源を入れ、USBケーブル(別売)で接続する
- 2 ホーム画面で「」⇒「ストレージ」
ストレージ設定画面が表示されます。
- 3 ストレージ設定画面で (メニューキー) ⇒「USB でパソコンに接続」⇒「USB マスストレージ」⇒「USBストレージをONにする」
パソコン側で自動的に標準ドライバがインストールされ、本製品にセットしたmicroSDメモリカードが「マイコンピュータ」の「リムーバブルディスク」として認識されます
- 4 通信を終了後、パソコンの「ハードウェアの取り外し」に従い本製品との接続を解除
- 5 「USBストレージをOFFにする」
- 6 USBケーブル(別売)を本製品から取り外す



- ◆ USBストレージをONにしている間は、アプリケーションが使用できなくなる場合があります。
- ◆ パソコンとデータの読み書きをしている間にUSBケーブル(別売)microSDメモリカードを取り外さないでください。データを破損するおそれがあります。
- ◆ USBストレージをONにしている間は、パソコンの電源を切ったり、休止状態にしないでください。再度パソコンを起動しても、通信できない場合があります。
- ◆ パソコンとの接続解除後、USBケーブル(別売)が取り外された状態では、「USBストレージをOFFにする」を選択できません。

USBストレージ

本製品とUSB対応機器をアダプタケーブルで接続し、使用することができます。

■ 主なUSB対応機器

- USBメモリ
- USB接続のハードディスクドライブ
- USB対応キーボード
- USB対応マウス

■ USB対応機器と接続する

1 本製品とUSB対応機器をUSBケーブル(別売)で接続する

■ USBストレージを取り外す

• USBメモリ／USB接続のハードディスクドライブなどのUSB対応記憶装置を取り外す場合は、データを破損するおそれがありますのでマウント解除を行ってから取り外してください。

1 内部ストレージ内のデータの使用を停止する

2 ホーム画面で「」⇒「ストレージ」

3 「USBストレージのマウントを解除」⇒「OK」

SDカードのマウントが解除され、通知エリアに「」が表示されます。

4 USBストレージを本製品から取り外す



- ◆ 本製品はすべてのUSB対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのUSB対応機器との接続を保証するものではありません。
- ◆ USBケーブルをご使用の際は、プラグの向きを確認してまっすぐに差し込んでください。

メモリの使用量を確認する

本製品の内部ストレージやmicroSDメモリカードなどの使用状況を確認出来ます。

1 ホーム画面で「」⇒「ストレージ」

2

内部ストレージ	本製品の内部ストレージの合計容量／アプリ／画像、動画／音声／ダウンロード／空き容量などが確認できます。
SDカード	microSDメモリカードの合計容量／アプリ／画像、動画／音声／ダウンロード／空き容量などが確認できます。 ・ microSDメモリカードのマウント時のみ表示されます。
USBストレージ	本製品に接続されているUSBストレージの合計容量／空き容量が確認できます。 ・ USB対応記憶装置のマウント時のみ表示されます。

機能設定

設定メニュー	50
無線LAN (Wi-Fi®) 機能の設定	52
Bluetooth®機能を利用する	55
ディスプレイの設定	56
アカウントと同期する	56
位置情報サービスを利用する	57
本製品を初期化する	57

設定メニュー

設定メニューから各種機能を設定、管理します。壁紙や着信音のカスタマイズや、セキュリティの設定、データの初期化などをすることができます。

■ 設定メニューを表示する

1 ホーム画面で「」

設定画面に切り替ります。

■ 設定メニュー項目一覧

(チェックあり) : ON／許可

(チェックなし) : OFF／禁止

無線 と ネット ワーク	Wi-Fi	Wi-Fi [®] に関する設定をします。 ▶ p.52「無線LAN (Wi-Fi [®]) 機能の設定」
	Bluetooth	Bluetooth [®] に関する設定をします。 ▶ p.55「Bluetooth [®] 機能を利用する」
	Smart TV Remote操作設定	本製品とスマートフォン／タブレットを連携して使用するための設定をします。 ▶ p.59「スマートフォンリモコン」
	データ使用	データ使用量を表示します。
	その他...	Wi-Fi [®] 接続に関する設定をします。 ▶ p.54「Wi-Fi Direct [™] 機能を利用する」
	音	音量 「音楽、動画、ゲーム、その他のメディア」／「通知」／「アラーム」の音量を変更します。 通知 通知音 通知音を変更します。 システム タッチ操作音 操作音のON／OFFを切り替えます。
ディスプレイ	壁紙	壁紙の設定をします。 ▶ p.31「壁紙を変更する」
	表示領域設定	テレビに本製品の映像を表示する領域を設定します。 ▶ p.56「ディスプレイの設定」

端末	ディスプレイ	スリープ	本体を自動でスタンバイ状態するかどうかを設定します。 ・ テレビの電源はOFFになりません。 ・  (電源キー) でスタンバイ解除します。 ▶ p.23「電源を入れる」
	フォントサイズ	表示フォントのサイズを変更します。	
	HDMI コントロール	テレビ連動のON／OFFを切り替えます。 ▶ p.23「テレビ連動機能を利用する」	
ストレージ	本体内のメモリ／microSDメモリカード／USBストレージの容量を確認したり、microSDメモリカード／USBストレージのマウント解除などをします。 ▶ p.44「ファイル管理」		
アプリ	アプリケーションのインストールや起動に関する設定をします。また、インストール済みのアプリケーションの管理をします。 ・  (メニューキー) ⇄ 「サイズ順」／「名前順」でアプリケーションの表示方法をサイズ順⇒名前順に切り替えます。		
アカウントと同期	オンラインサービスのアカウント管理や、データ同期に関する基本設定をします。 ▶ p.56「アカウントと同期する」		
位置情報サービス	現在地情報との位置情報に関する設定をします。 ▶ p.57「位置情報サービスを利用する」		
セキュリティ	セキュリティの詳細設定をします。		
言語と入力	表示言語の設定、文字入力関連、テキストの読み上げの出力とポインターの速度の設定をします。		
ユーザー 設定	バックアップと リセット	バックアップと復元 データの バックアップ バックアップア カウント 自動復元 個人データ データの初期化	データの バックアップを するかどうかを設定します。 バックアップに使用するGoogleアカ ウントを設定します。 アプリの設定やデータを復元するか どうかを設定します。 本製品を初期化します。 ▶ p.57「本製品を初期化する」

システム	日付と時刻	日付と時刻の自動設定	ネットワークから提供された日付や時刻を使用するかどうかを設定します。
	日付設定	日付を手動で設定します。 ※「日付と時刻の自動設定」が <input checked="" type="checkbox"/> の場合は設定できません	
	時刻設定	時刻を手動で設定します。 ※「日付と時刻の自動設定」が <input checked="" type="checkbox"/> の場合は設定できません	
	タイムゾーンの選択	タイムゾーンを選択します。	
	24 時間表示	時間の表示形式を選択します。 <input checked="" type="checkbox"/> : 24時間表示 / <input type="checkbox"/> : AM/PM表示	
	日付形式	日付の表示形式を選択します。	
	サービス	ユーザー補助アプリケーション	インストールしたユーザー補助アプリケーションの設定をします。
ユーザー補助	システム	大きい文字サイズ	文字サイズを「極大」に変更します。 ・ チェックボックスを <input checked="" type="checkbox"/> から <input type="checkbox"/> に変更した場合、文字サイズを「大」に変更します。
	押し続ける時間	長押しを認識する時間を設定します。	
	ウェブスクriptをインストール	ウェブスクriptのインストールを許可するかどうかを設定します。	
	開発者向けオプション	開発者向けの設定をします。 ※ 本製品が正常に動かなくなる可能性がありますので通常は操作しないでください。	

システム	端末情報	システムアップデート	ソフトウェア更新をします。 ► p.61「ソフトウェアを更新する」
	端末の状態	IPアドレス、Wi-Fi MACアドレス、Bluetoothアドレス、「シリアル番号」、「稼働時間」を表示します。	
	法的情報	「オープンソースライセンス」、「Google 利用規約」を表示します。	
	モデル番号	本製品のモデル番号を表示します。	
	Android バージョン	本製品のAndroid OSのバージョンを表示します。	
	カーネル バージョン	本製品のLinux カーネルバージョンを表示します	
	ビルド番号	本製品のビルド番号を表示します。	

無線LAN(Wi-Fi®)機能の設定

Wi-Fi®の設定を行い、インターネットに接続できるようにします。

無線LAN(Wi-Fi®)のON/OFF

1 ホーム画面で「」⇒「Wi-Fi」⇒「Wi-Fi」

「Wi-Fi」を選択することに「(ON)」／「(OFF)」が切り替わります。



◆ 無線LAN親機を本製品との通信圏内に設置し、無線LAN親機がインターネットに接続されていることを確認してください。

アクセスポイントに接続する

1 ホーム画面で「」⇒「Wi-Fi」⇒「Wi-Fi簡単接続設定」⇒「次へ」

2 接続する無線LAN親機に合った接続方法を選択

無線LAN親機によって接続方法が異なります。以下よりお持ちの無線LAN親機に合った接続方法を選び、ネットワークに接続してください。

	「Wi-Fi HOME SPOT」をアクセスポイントにして、ネットワークに接続します。
	WPSに対応している無線LAN親機をアクセスポイントにしてネットワークに接続します。
	AOSSに対応している無線LAN親機をアクセスポイントにしてネットワークに接続します。

ネットワークを検索	利用可能なSSID(アクセスポイント)を自動的に検索し、SSIDに対するパスワードを入力してネットワークに接続します。
手動接続	手動でSSID、暗号方式およびパスワードを入力してネットワークに接続します。

かんたん接続(au)

3 「かんたん接続」

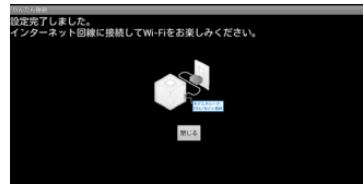
「個人情報の外部送信について」画面が表示されます。

4 内容をご確認のうえ「OK」

下記画面が表示されたら、無線LAN親機のボタンを点滅するまで押します。



下記画面が表示されたら完了です。「閉じる」を選択します。



■ WPS接続方式

3 「WPS」

◆ 「プッシュボタン方式」

4 「プッシュボタン方式」

「WPSボタンを押す」が表示されたら、無線LAN親機のWPSボタンをWPSランプが点滅するまで押し続けます。

◆ 「PIN方式」

4 「PIN方式」⇒アクセスポイントを選択

PINコードが表示されます。

5 無線LAN親機にPINコードを入力

- PINコードの入力は2分以内に行ってください。
- PINコードの入力方法など詳しくはルーター側の取扱説明書をご確認ください。

■ AOSS接続方式

3 「AOSS」

「ソフトウェア使用許諾契約」画面が表示されます。

4 画面で内容を確認のうえ「同意する」

設定画面が表示されます。

5 「」

画面の指示に従って設定してください。

■ ネットワークを検索

3 「ネットワークを検索」

ネットワークを自動検索し接続可能なアクセスポイントが「ネットワークの検索一覧」に表示されます。

4 接続するアクセスポイントを選択

5 パスワードを入力⇒「次へ」

■ 手動接続

3 「手動接続」

4 SSID、暗号方式、パスワードを入力⇒「次へ」



◆ 「手動接続」で接続される場合は、ネットワーク管理者からの情報などが必要となる場合があります。詳しくは無線LAN親機側の取扱説明書をご確認ください。

「Wi-Fi設定の失敗」について

◆ エラーメッセージの内容を確認し、無線LAN親機やネットワーク環境に問題がないかご確認のうえ、「OK」を選択し、設定をやり直してください。

■ アクセスポイントを検索して接続する

1 ホーム画面で「」⇒「Wi-Fi」⇒「Wi-Fi 設定」

接続可能なアクセスポイント一覧が表示されます。

- ・「スキャン」を選択すると、Wi-Fi[®]の再検索を行います。
- ・「ネットワークを追加」を選択すると、手動でWi-Fi[®]接続を行います。

2 接続する無線LANを選択

パスワードの入力画面が表示されます。

3 パスワードを入力⇒「接続」

■ Wi-Fi Direct™機能を利用する

本製品とWi-Fi Direct™対応デバイスとアクセスポイントなしで接続します。



- ◆ Wi-Fi Direct™をONにするとWi-Fi®機能が自動的にOFFになりインターネット接続ができなくなります。再びインターネットに接続するには、「無線LAN(Wi-Fi®)のON/OFF」(▶ p.52)を参照し、Wi-Fi®機能ONにしてください。

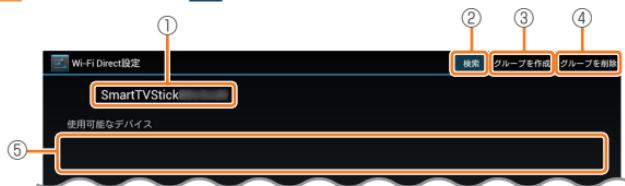
■ Wi-Fi Direct™のON/OFF

1 ホーム画面で「[]」⇒「その他...」⇒「Wi-Fi Direct」

「Wi-Fi Direct」を選択するごとに「 (ON)」/「 (OFF)」が切り替わります。

■ Wi-Fi Direct™の設定

1 ホーム画面で「[]」⇒「その他...」⇒「Wi-Fi Direct設定」

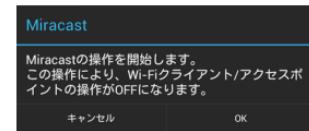


- 接続時にWi-Fi Direct™対応デバイス側に表示される本製品の名称を表示します。変更はできません。
- Wi-Fi Direct™接続可能デバイスの検索を行います。
- 本製品を使ってグループを作成します。
- ③で作成したグループを削除します。
- Wi-Fi Direct™で接続可能なデバイスの一覧を表示します。

■ Miracastで接続する

1 ホーム画面で「[]」⇒「その他...」⇒「Miracast」

Miracast操作開始画面が表示されます。



- 「Wi-Fi」が「 (ON)」の場合はステップ②へ
- 「Wi-Fi」が「 (OFF)」の場合はステップ③へ

2 「OK」

「Wi-Fi Direct」操作開始画面が表示されます。

3 「OK」

接続待機状態になり下記画面が表示されます。



- Wi-Fi Direct™が自動的にONになります。

3 接続するデバイス側から接続リクエストを送信

本製品側にリクエストが表示されます。

4 「OK」

Bluetooth®機能を利用する

Bluetooth®機能は、パソコンやプリンター、ハンズフリー機器などとの間を無線でつなぎ、ケーブルを使用することなく通信できる技術です。

- マウスやキーボードなどの入力デバイスとつなぎワイヤレスで操作できます。



《Bluetooth®設定画面》

- ほかの機器へ通知される本製品のデバイス名の表示のON/OFF を切り替えることができます。
- すでにペアリング済みのデバイス一覧を表示します。
付属リモコンはペアリングの解除はできません。
- ペアリング可能なデバイス一覧を表示します。使用可能なデバイスがない場合は、この項目は表示されません。
- ペアリングのデバイスを検索します。検索されたら「使用可能なデバイス」一覧に表示されます。
- 表記されているデバイスの編集などメニューが表示されます。



◆ 本製品はすべてのBluetooth®機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®機器との接続を保証するものではありません。

◆ 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応していますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®通信を行う際はご注意ください。

Bluetooth®機器を登録する

Bluetooth®機器に接続するには、本製品とBluetooth®機器とペア設定する必要があります。なお、この操作は対応機器の近く(10m以内)で行ってください。

1 デバイス側を検索可能な状態にする

- デバイス側の設定については、接続するBluetooth®機器の取扱説明書をご参照ください。

2 ホーム画面で「」⇒「Bluetooth」⇒「デバイスの検索」

検索されたら、「使用可能なデバイス」一覧にBluetooth®対応機器が追加されます。

3 接続するBluetooth®機器を選択

4 画面の指示に従って操作し、対応機器を認証

パスキー(例:0000)を入力もしくは「ペア設定をする」を選択します。認証に成功すると、「ペアリングされたデバイス」一覧にBluetooth®対応機器が追加されます。



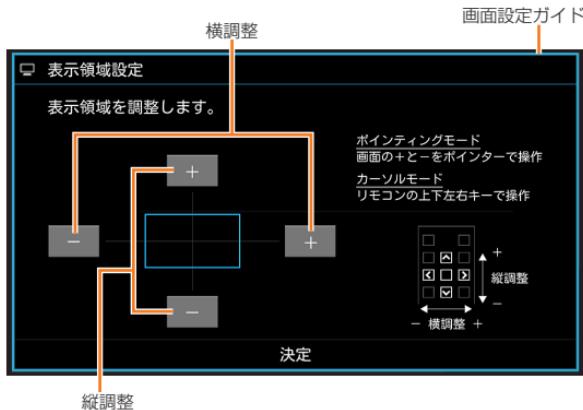
◆ パスキーは30秒以内に入力してください。(セキュリティ確保のために30秒の制限時間が設けられています。)

◆ 登録機器一覧から接続相手を削除すると、次に同じ機器と接続するときに、再度Bluetooth®機器を登録する必要があります。

ディスプレイの設定

テレビに本製品の映像を表示する領域を設定します。

- 1 ホーム画面で「」⇒「ディスプレイ」⇒「表示領域設定」
「表示領域設定」画面が表示されます。
- 2 テレビの画面に画面設定ガイドが合うように表示領域を調整する



◆ ポインティングモード

画面上の    をポインターで操作し、「決定」を選択して終了します。

◆ カーソルモード

  (上下キー)で縦調整、  (左右キー)で横調整をし、 (決定キー)で終了します。

アカウントと同期する

アカウントを設定し連絡先、カレンダー、メールなどの自動同期を設定します。

自動同期のON/OFF

- 1 ホーム画面で「」⇒「アカウントと同期」⇒「自動同期」
「自動同期」を選択することに「 (ON)」／「 (OFF)」が切り替わります。

アカウントの追加

同期させるアカウントを設定します。

- 1 ホーム画面で「」⇒「アカウントと同期」⇒「アカウントを追加」
追加したいアカウントの種類を選択します。

au IDのアカウントを追加する

au IDを設定するとauスマートパスやGoogle Playに掲載されているアプリケーションの購入ができる「au かんたん決済」の利用をはじめとする、au提供のさまざまなサービスがご利用になります。

- 2 「au ID」⇒「au IDを設定」

- 3 au ID、パスワードを入力し「OK」

「アカウントを管理」一覧に追加されます。

- ・スマートフォンで設定したau IDを入力します。

■ Googleアカウントを追加する

Googleアカウントの設定を行うと「Google Play」や「Play ムービー」などGoogle社のサービスを利用できます。

より詳しい設定方法は同梱の『はじめてガイド』をご参照ください。

2 「Google」

3 ◆ Googleアカウントをすでにお持ちの場合

「既存のアカウント」⇒メールアドレスとパスワード入力⇒「ログイン」

◆ Googleアカウントをお持ちでない場合

「新しいアカウント」⇒必要な項目を画面に従って入力

■ メールアカウントを追加する

2 「メール」

3 メールアドレスとパスワードを入力⇒「次へ」

手動で設定する場合は「手動セットアップ」を選択します。

4 詳細を設定後、「次へ」

■ アカウントの削除

1 ホーム画面で「[.]」⇒「アカウントと同期」⇒削除するアカウントを選択⇒[.] (メニューキー)

2 「アカウントを削除」⇒「アカウントを削除」

■ 位置情報サービスを利用する

本製品で位置情報を使用するアプリケーションを使用する際に、ネットワークを利用して現在地を取得してより便利なサービスをご利用になれます。

■ 自動同期のON/OFF

1 ホーム画面で「[.]」⇒「位置情報サービス」

1	Googleの位置情報サービス	ネットワークを利用して現在地を特定するかどうかを設定します。
2	位置情報とGoogle検索	検索結果やサービスの品質向上にGoogleが現在地情報を使用することを許可するかどうかを設定します。

■ 本製品を初期化する

本製品をお買い上げ時の状態に戻します(リセット)。この操作を行うと、ご購入後に本製品にお客様がインストールしたアプリケーションや登録したデータはすべて削除されます。

・大切なデータはバックアップを取っておくことをおすすめします。

1 ホーム画面で「[.]」⇒「バックアップとリセット」⇒「データの初期化」

microSDメモリカードの内容も消去する場合は「SDカード内データを消去」を選択してチェックを入れます。

2 「端末をリセット」⇒「すべて消去」

初期化が終了すると本体が自動的に再起動します。

付録

スマートフォンリモコン	59
困ったときは	60
ソフトウェアを更新する	61
アフターサービスについて	61
主な仕様	62
輸出管理規制	63
知的財産権について	63
本製品で使用しているオープンソフトウェアについて	64

スマートフォンリモコン

本製品は、同梱される付属のリモコンでの操作のほか、専用のアプリケーションをインストールすることでお手持ちのスマートフォンをリモコンにする「Smart TV Remote」での操作が可能です。

- ◆「Smart TV Remote」をインストールしたスマートフォンで本製品を操作するには、そのスマートフォンと本製品をあらかじめ同じ無線LAN親機に接続しておく必要があります。
- ◆「Smart TV Remote」は当社が指定する一部スマートフォンのみで利用可能です。

1 スマートフォンにアプリケーションをインストールする

QRコードを利用するか、お手持ちのスマートフォンにてauのWebサイトにて次のアプリケーションを検索いただき、ダウンロードのうえインストールします。



- スマートフォンの対応機種や、アプリケーションのインストール方法は、下記のホームページよりご確認いただけます。

<http://www.au.kddi.com/r/smart-tv-stick/app/>

2 本製品のホーム画面で「」⇒「Smart TV Remote操作設定」⇒「Connect PlayのON/OFF」⇒「ON」にチェックを入れて「OK」

本製品の「Connect Play」機能をONにします。

- 3 スマートフォンでSmart TV Remoteアプリを起動し、Connect Play機器として「Smart TV Stick」を選択する本製品とスマートフォンをペアリングします。



《Smart TV Remote画面(スマートフォン)》

- 初回起動時は利用規約と自動設定画面が表示されます。内容をお読みになり「はい」を選択してください。

困ったときは

■ 電源

こんなときは (症状)	原因／対策	参照
テレビに本製品の映像が映らない	<ul style="list-style-type: none"> 電源プラグが電源コンセントや本体から抜けていませんか。HDMIケーブルが外れたり、抜けかかっていませんか。ケーブル類の接続を確認してください。 テレビの入力切替を、本製品を接続した入力にしていますか。 電源キーを押して本体の電源が「切」になっていたり、画面がスリープ状態になっていますか。電源キーを押すと画面が再表示されます。 	▶ p.17

■ リモコン

こんなときは (症状)	原因／対策	参照
リモコンが反応しない	<ul style="list-style-type: none"> リモコンがスリープモードになっていますか。ポイントティングモード時は1分間／カーソルモード時は5分間利用しないと、リモコン自体がスリープモードに入ります。スリープモードからいずれかのキーを押して通常モードに戻るまでに、数秒かかります。再接続時にはLEDが緑点滅します。 	▶ p.24
リモコンを押しても動かない／使用中に動かなくなつた	<ul style="list-style-type: none"> リモコンが本体から離れていませんか。 乾電池が消耗していませんか。乾電池を交換してください。 	▶ p.17
ポイントティングモードにしてもポインターが表示されない	<ul style="list-style-type: none"> 乾電池が消耗していませんか。乾電池を交換してください。 	▶ p.17
ポインターが意図しない方向に動く	<ul style="list-style-type: none"> リモコンの内部センサーの調整値が変化した可能性があります。リモコンを水平な場所に5秒間置いてください。内部センサーが自動調整されます。 	▶ p.17

■ ネットワーク

こんなときは (症状)	原因／対策	参照
Wi-Fi®設定がうまくいかない	<ul style="list-style-type: none"> 本製品と無線LAN親機が離れていませんか。無線LAN親機の近くで再度設定してください。 	▶ p.52
Wi-Fi®設定は完了しているのに、インターネットにつながらない	<ul style="list-style-type: none"> 無線LAN親機の設定は正しいですか。無線LAN親機がインターネットに接続されているか確認してください。また、無線LAN親機の設定により、接続が制限されている場合がありますので、無線LAN親機の取扱説明書をご覧になり正しく設定してください。 	▶ p.52

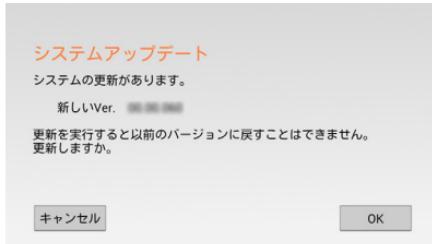
ソフトウェアを更新する

本製品のシステムソフトウェアアップデートの有無を確認し、本製品のソフトウェアを更新します。

■ ソフトウェアアップデートを確認する

1 ホーム画面で「」⇒「端末情報」⇒「システムアップデート」

新しいシステムソフトウェアがある場合は下記画面が表示されます。



■ ソフトウェアのアップデート

1 システムアップデート画面で内容を確認のうえ「OK」

システムアップデートが開始します。

システムアップデートのダウンロードが終了すると本体が自動的に再起動し、システムソフトウェアアップデート状態になります。



システムソフトウェアダウンロードの失敗について

◆ ネットワークの切断などによって、ダウンロードに失敗した場合は「ダウンロードの失敗」のポップアップ画面が表示されます。エラーメッセージの内容をご確認のうえ、ソフトウェアのアップデートをやり直してください。また、ダウンロード中に本体が強制終了された場合、次に起動した際に通知エリアに「!」が表示されダウンロードの失敗をお知らせします。

アフターサービスについて

■ 修理を依頼されるときは

修理についてはauショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている当社無償修理規定に基づき修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有償修理いたします。



- ◆ メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめ了承ください。
- ◆ 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- ◆ 交換した機械部品は当社にて回収しリサイクルを行いますのでお客様へ返却することはできません。

■ 補修用性能部品について

当社はこのSmart TV Stick本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記お客様センターへお問い合わせください。

お客様センター(紛失・盗難・故障・操作方法について)

一般電話からは **0077-7-111** (通話料無料)
au電話からは 局番なしの **157** (通話料無料)

主な仕様

サイズ／質量		本体: 約31(W)×105(D)×14(H)mm／約45g リモコン: 約50(W)×149(D)×21.5(H)mm／約73g(電池含まず)
CPU		OMAP4430 1.0GHz
プラットフォーム		Android 4.0.4
メモリ	内蔵	RAM: 1GB ROM: 4GB (システム領域含む)
	外部	microSDメモリカード (2GBまで) microSDHCメモリカード (32GBまで)
電源		本体: DC5V/1.6A ACアダプタ: AC100V 50/60Hz
ネットワーク機能		無線LAN(IEEE802.11b/g/n準拠) Wi-Fi Direct™/Wi-Fi® Display
外部インターフェース		HDMI (HDCP対応) microUSB microSDメモリカードスロット

Bluetooth®機能	対応規格	Bluetooth®標準規格ver.2.1+EDR準拠
	対応プロファイル	HSP (Headset Profile) HFP (Hands-Free Profile) HID (Human Interface Device Profile) SPP (Serial Port Profile)
	到達距離	見通しの良い状態で10m以下
利用できるファイルの種類※	動画	3GPP .3gp MPEG-4 .mp4 MPEG-TS (AACオーディオのみ、シーク不可) .ts WebM .webm Matroska .mkv
	画像	JPEG .jpg GIF .gif PNG .png BMP .bmp WEBP .webp
	オーディオ	WAV .wav MP3 .mp3 AAC LC/LTP .3gp HE-AACv1(AAC+) .mp4 / .m4a HE-AACv2 (enhanced AAC+) .aac AMR-NB .3gp MIDI .mid / .xm / .mxmf / .rttl / .ota / .imy Ogg Vorbis .ogg / .mkv FLAC .flac

※ 利用できるファイルの種類はすべての再生および動作を保証するものではありません。

◆ 仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

輸出管理規制

本製品および付属品は、日本輸出管理規制(「外国為替および外国貿易法」およびその関連法令)の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制(Export Administration Regulations)の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

知的財産権について

■ 商標について

本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。



ANDROID™
technology



- Smart TV Stick powered by Android™ Technology
- HDMIとHDMI High-Definition Multimedia Interface用語およびHDMIロゴは、米国およびその他国々において、HDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。
- microSD、microSDHCは、SDアソシエーションの商標です。
- microSDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。
- Bluetooth®は米国Bluetooth SIG, Inc.の商標であり、船井電機株式会社はライセンスに基づき使用しています。
- 対応プロファイルを搭載している機器であっても、接続できない場合があります。



- Wi-Fi®はWi-Fi Alliance®の登録商標です。



- Wi-Fi Protected Setupのマークは、“Wi-Fi Alliance”の商標です。

Google、Google ロゴ、Gmail ロゴ、Google Latitude、Google Latitude ロゴ、Google 音声検索、Google 音声検索 ロゴ、Google 検索、Google 検索 ロゴ、Google トーカー、Google トーカー ロゴ、Google プレイス、Google プレイス ロゴ、Google マップ、Google マップ ロゴ、Google マップ ナビ、Google マップ ナビ ロゴ、YouTube、YouTube ロゴ、Android、Google PlayおよびGoogle Play ロゴはGoogle, Inc.の商標または登録商標です。

3GPPはETSIの商標または登録商標です。

AOSS™は、株式会社パッファローの商標です。

TRENDMICRO、およびウイルスバスターは、トレンドマイクロ株式会社の登録商標です。

音楽認識テクノロジーおよび関連データはGracenote®により提供されます。Gracenoteは音楽認識テクノロジーおよび関連コンテンツ配信の業界標準です。 詳細については、次のWebサイトをご覗ください：www.gracenote.com GracenoteからのCDおよび音楽関連データ：Copyright © 2000 - present Gracenote.

Gracenote Software：Copyright 2000 - present Gracenote.

この製品およびサービスは、以下に挙げる米国特許の1つまたは複数を実践している可能性があります：#5,987,525、#6,061,680、#6,154,773、#6,161,132、#6,230,192、#6,230,207、#6,240,459、#6,330,593、およびその他の取得済みまたは申請中の特許。

一部のサービスは、ライセンスの下、米国特許(#6,304,523)用にOpen Globe, Inc.から提供されました。

GracenoteおよびCDDBはGracenoteの登録商標です。

Gracenoteのロゴとロゴタイプ、および「Powered by Gracenote」ロゴはGracenoteの商標です。

Gracenoteサービスの使用については、次のWebページをご覗ください：
www.gracenote.com/corporate

本製品で使用しているオープンソフトウェアについて

本製品は、オープンソースソフトウェアまたは、その他のGNU General Public License (GPL)、GNU Lesser General Public License (LGPL) およびその他著作権ライセンス、免責条項、ライセンス通知の適用を受ける第三者のソフトウェアを含みます。GPL、LGPLおよびその他のライセンス免責条項およびライセンス通知の具体的な条件については、本製品の「端末情報」から参照いただけます。GPL、LGPL又はその他のソースコードの配布を要求しているオープンソースライセンスのもとでライセンスされているソフトウェアの配布に関する条件については当社のホームページにてご確認ください。これらのソースコードで配布されるソフトウェアについては、当社ならびにソフトウェアの著作者は一切のサポートの責を負いませんのでご了承ください。

■ Gracenote® エンドユーザー使用許諾契約書

本ソフトウェア製品または本電器製品には、カリフォルニア州エメリービル市のGracenote, Inc.(以下「Gracenote」とする)から提供されているソフトウェアが含まれています。本ソフトウェア製品または本電器製品は、Gracenote社のソフトウェア(以下「Gracenoteソフトウェア」とする)を利用し、音楽CDや楽曲ファイルを識別し、アーティスト名、トラック名、タイトル情報(以下「Gracenoteデータ」とする)などの音楽関連情報をオンラインサーバー或いは製品に実装されたデータベース(以下、総称して「Gracenoteサーバー」とする)から取得するとともに、取得されたGracenoteデータを利用し、他の機能も実現しています。お客様は、本ソフトウェア製品または本電器製品の使用用途以外に、つまり、エンドユーザー向けの本来の機能の目的以外にGracenoteデータを使用することはできません。

お客様は、Gracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、およびGracenoteサーバーを非営利的かつ個人的目的にのみに使用することについて、同意するものとします。お客様は、いかなる第三者に対しても、GracenoteソフトウェアやGracenoteデータを、譲渡、コピー、転送、または送信しないことに同意するものとします。お客様は、ここに明示的に許諾されていること以外の目的に、Gracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、またはGracenoteサーバーを使用または活用しないことに同意するものとします。

お客様は、お客様がこれらの制限に違反した場合、Gracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、およびGracenoteサーバーを使用するための

非独占的な使用許諾契約が解除されることに同意するものとします。また、お客様の使用許諾契約が解除された場合、お客様はGracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、およびGracenoteサーバー全ての使用を中止することに同意するものとします。

Gracenoteは、Gracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、およびGracenoteサーバーの全ての所有権を含む、全ての権利を保有します。いかなる場合においても、Gracenoteは、お客様が提供する任意の情報に関して、いかなる支払い義務もお客様に対して負うことはないものとします。お客様は、Gracenote, Inc.が本契約上の権利をGracenoteとして直接にお客様に対し、行使できることに同意するものとします。

Gracenoteのサービスは、統計的処理を行うために、クエリ調査用の固有の識別子を使用しています。無作為に割り当てられた数字による識別子を使用することにより、Gracenoteサービスを利用しているお客様を認識しながらも、特定することなしにクエリを数えられるようにしています。詳細については、Webページ上の、Gracenoteのサービスに関するGracenoteプライバシーポリシーを参照してください。

GracenoteソフトウェアとGracenoteデータの個々の情報は、お客様に対して「現状有姿」のままで提供され、使用が許諾されるものとします。Gracenoteは、Gracenoteサーバーにおける全てのGracenoteデータの正確性に関して、明示的または黙示的を問わず、一切の表明や保証をしていません。Gracenoteは、妥当な理由があると判断した場合、Gracenoteサーバーからデータを削除したり、データのカテゴリを変更したりする権利を保有するものとします。GracenoteソフトウェアまたはGracenoteサーバーにエラー、障害のないことや、或いはGracenoteソフトウェアまたはGracenoteサーバーの機能に中断が生じないことの保証は致しません。Gracenoteは、将来Gracenoteが提供する可能性のある、新しく拡張や追加されるデータタイプまたはカテゴリを、お客様に提供する義務を負わないものとします。また、Gracenoteは、任意の時点でサービスを中止できるものとします。

- Gracenoteは、黙示的な商品適合性保証、特定目的に対する商品適合性保証、権利所有権、および非侵害性についての責任を負わないものとし、これに限らず、明示的または黙示的ないかなる保証もしないものとします。Gracenoteは、お客様によるGracenoteソフトウェアまたは任意のGracenoteサーバーの利用により、得る結果について保証しないものとします。いかなる場合においても、Gracenoteは結果的損害または偶発的損害、或いは利益の損失または収入の損失に対して、一切の責任を負わないものとします。

© Gracenote, Inc. 2000-present

お問い合わせ先番号 お客さまセンター（通話料無料）

一般電話からは au 電話からは

0077-7-111 局番なしの **157**

Pressing "zero" will connect you to an operator,
after calling "157" on your au cellphone.

上記の番号がご利用になれない場合、下記の番号にお電話ください。

0120-977-033 (沖縄を除く地域)
フリーコール

0120-977-699 (沖縄)
フリーコール



取扱説明書リサイクルにご協力ください。
KDDIでは、このマークのあるauショップで回収した、紙資源を製紙会社と協力し、国内リサイクル活動を行っています。本冊子は、その一環として製作されております。



モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話・PHS回収・リサイクル・回収・回収・回収

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となつてお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカー問わらず上記マークのあるお店で回収し、リサイクルを行なっています。不要な電話機・電池・充電器をお持ちのお客様は、最寄のauショップ・PiPitまでお持ちください。

2014年5月第1.1版

発売元：KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）
製造元：船井電機（株）